令和４年度　新入学児童・生徒用

大阪市大正区

学　校　案　内

学校選択制希望調査票の提出

提出期限

【郵　　送】令和３年１０月２９日（金）必着

【窓口持参】令和３年１０月２９日（金）
９時から１７時３０分（土・日・祝日除く）

※ 必ず全員提出してください。

大阪市大正区役所

－はじめに－

大正区では、平成２７年４月より、小学校及び中学校への入学に際し、お住まいの通学区域の学校以外にも入学を希望できる学校選択制を導入しており、入学予定のこどもの選択権を最大限に保障し、「選ばれる学校」「開かれた学校」をつくるべく、小学校、中学校ともに区内すべての学校を選択できるようにしています。

本冊子は、学校選択制の制度の概要や各小学校及び中学校の特色などのほか、各中学校の紹介ページにおいては昨年度の卒業人数とともに進学先についても記載していますので、選択する学校をご検討の際に参考にしていただければと思います。

また、各学校のホームページでも学校を紹介するほか、学校公開・学校説明会を開催し、実際に学校をご覧いただく機会も設けましたので、ぜひご参加ください。

こどもや保護者におかれましては、それぞれの学校の教育内容・環境をご確認のうえ、学校を選択するに際しまして、ご家庭で十分にお考えいただき、その意思表示として、希望する学校が通学区域の学校で「ある」「ない」にかかわらず、必ず「学校選択制希望調査票」を提出していただきますよう、お願いいたします。

地域住民におかれましては、「近所の子」だけでなく、「近所の学校」「身近な地域」の安全確保への意識改革で、こどもと保護者が行きたい学校へ自由かつ安全に通えるよう、ご協力をお願いできれば幸いです。

私たちの未来への希望を託すこどもたちが、明るく健やかに成長し、社会の良き一員となるため、「学力」「能力増進」「道徳」「体力」「生命の尊重」といった項目を中心に大正区では、子育て・教育の充実を図ってまいります。

今後とも引き続き区政、とりわけ教育施策の推進にご理解、ご協力をお願い申しあげまして、ご挨拶といたします。

令和３年８月

大正区長　　古川　吉隆

目　次

大正区の学校選択制の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1
学校選択制　制度説明会について・・・・・・・・・・・・・・・・・・　5
就学時健康診断について(新小学校１年生)・・・・・・・・・・・・・・　5
学校選択制の流れ・スケジュール・・・・・・・・・・・・・・・・・・　6
指定校変更・区域外就学について・・・・・・・・・・・・・・・・・・　7
各中学校の部活動一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　9
大正区　小学校・中学校一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１０
令和元年度「全国学力・学習状況調査」結果（全国・大阪市)・・・　１１
令和元年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果
(全国・大阪市)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１１
受入可能児童・生徒数及び学校公開日・学校説明会一覧・・・・・・　１２
大正区　通学区域一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１３
大正区　小学校区図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１４
大正区　中学校区図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１５
小中一貫校　児童生徒の全市募集について・・・・・・・・・・・・・　１６
大阪市の就学・進学相談
～障がいのあるお子様のよりよい就学・進学に向けて～・・・・・・　１７
児童いきいき放課後事業について・・・・・・・・・・・・・・・・・　１９
各校案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２０
小学校
　三軒家西小学校・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２１
　泉尾東小学校・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２３
　中泉尾小学校・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２５
　北恩加島小学校・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２７
　南恩加島小学校・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２９
　鶴町小学校・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３１
　泉尾北小学校・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３３
　平尾小学校・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３５
　三軒家東小学校・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３７
　小林小学校・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３９
中学校
　大正東中学校・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４１
　大正中央中学校・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４３
　大正西中学校・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４５
　大正北中学校・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４７
「学校選択制希望調査票」の記入例・・・・・・・・・・・・・・・・・　４９

大正区の学校選択制の概要

学校選択制とは

○大阪市立の小・中学校では、お住まいの通学区域により通学する学校（以下「指定校」という。）が決められています。
○大正区の学校選択制は、小・中学校入学予定者が指定校以外の学校を**第２希望まで**選択することができます。

選択の範囲

○小学校**（自由選択制）**
区内すべての学校から選ぶことができます。
○中学校**（自由選択制）**
区内すべての学校から選ぶことができます。

選択の機会及び対象者

○令和４年度の小・中学校に入学する際の**１回のみ**で、区内在住の方が対象です。

中学校進学にかかる留意事項

○学校選択制により通学区域外の小学校に就学している児童については、中学校を選択しない場合、通学区域の中学校に就学が決定します。
○希望調査票の「選択基準の学校」が希望の学校と異なる場合は、必ず希望する学校名をお書きください。
○希望の学校が抽選となった場合、次の「選択における優先扱いについて」に記載している「進学中学校優先」の制度がございますので、希望調査票の優先事由に必ず進学中学校と記載してください。

選択における優先扱いについて

○下記（１）から（３）を優先扱いとします。ただし、優先順位はつけません。

（１）きょうだい関係
選択した学校に、学校選択制により入学した兄や姉が在学する弟や妹については、優先します。

（２）自宅からの距離（通学距離）
自宅から最も近い通学区域外の学校を希望する場合は優先します。

（３）進学中学校
学校選択制を利用して通学区域外の小学校に入学・卒業しても、進学時の中学校は、原則として住所地の通学区域の中学校になります。ただし、小学校の友人関係や小中連携に配慮し、就学した小学校の進学中学校を希望する場合は優先します。

○なお、上記（１）～（３）について、選択希望者が多く、各学校の受入れ可能人数を超える場合は、公開抽選により入学者を決定します。
○また、学校施設の収容状況により、通学区域外から受け入れできない場合もあります。

学校選択制希望調査票の提出

○同封されている「学校選択制希望調査票」については、提出期限までに、下記までお持ちいただくか、同封の返信用封筒にて必ず提出してください。（**指定校への入学を希望される場合も必ず全員提出してください。**）

提出されなかった場合及び提出期限までに届かなかった場合は、指定校が希望校となります。

提 出 先　〒551-8501　大正区千島２丁目７番 95 号
大正区役所保健福祉課（こども・教育）（区役所３階 34 番窓口）

提出期限　【郵　　送】令和３年 10 月 29 日（金）必着
【窓口持参】令和３年 10 月 29 日（金）
９時から 17 時 30 分（土・日・祝日除く）

※ 提出にあたっては、ご家族で十分に話し合ってください。

希望調査一次結果の公表

○ご提出いただいた学校選択制希望調査票の内容を確認していただくため、未提出の方も含め全員に希望調査結果を郵送にて通知します。
また、各学校の希望状況を集計し、区のホームページにて公表します。

【公表日】令和３年 11 月 10 日（水）予定

希望校の変更

○学校選択制希望校の変更受付期間中、**１回に限り希望校を変更することができます。**
変更受付期間後は変更できませんのでご注意ください。

【変更受付期間】令和３年 11 月 11 日（木）から 11 月 17 日（水）まで
【変更受付時間】９時から 17 時 30 分
【変更受付場所】大正区役所保健福祉課（こども・教育）（区役所３階 34 番窓口）
大正区千島２丁目７番 95 号

※受付は、区役所保健福祉課（こども・教育）窓口でのみ行います。電話、郵送等での受付はできません。また変更状況のお問い合わせにはお答えできませんのでご了承ください。

希望調査二次結果の公表

〇変更受付期間中に受け付けた変更内容を反映した希望調査の結果を集計し、区のホームページで公表します。

【公表日】令和３年 12 月２日（木）予定

抽選の実施

〇各学校とも第１希望者数が学校の受入可能人数を超える場合には抽選を行います。
〇抽選は公開で行い、抽選には必ずしも保護者が立ち会う必要はありません。
〇学校ごとに受入可能人数までくじを引き、入学者を決定します。当選しなかった方は補欠登録を行います。
〇第１希望者を受け入れてもなお受入可能人数に達していない学校については、第２希望者の抽選を行います。ただし、第２希望者が全て受入可能な場合は抽選を行わず、第２希望の学校が就学決定校となります。
〇第２希望の学校への入学が決定した場合、第１希望の補欠の登録からは外れます。また、第２希望まで抽選を行った結果、当選とならなかった場合は、第１希望の学校での補欠登録となります。（第２希望の学校での補欠登録は行いません。）
〇入学予定者の私立・国立学校への入学や転居等により希望校の受入可能人数に空きが生じた場合には、補欠順位に従って繰り上げを行います。

【抽選日】令和３年 12 月９日（木）
【時　間】14 時～
【会　場】大正区役所３階　　301 会議室

〇**指定校以外の学校を希望校として申請された方のうち、抽選となる方には抽選通知を送付します。**
また、第１希望者数が受入可能人数の範囲内であるため、抽選を実施しない方にも抽選にならなかった旨を通知します。

抽選結果の公表

〇12 月下旬に就学先の学校を記載した就学通知書を、指定校入学者を含めて学校選択の対象者全員に郵送します。また、抽選を行った各学校の抽選結果を区のホームページにて公表します。
就学通知書に記載された就学先の学校は、私立・国立学校への入学や転居等、特別の理由がある場合を除き変更できません。
また、補欠登録となっている方の就学通知書には、指定校が記載されています。
補欠繰り上げについては、次項をご覧ください。

補欠登録者の繰り上げ

○補欠登録者の繰り上げ期限を**小学校は令和４年２月 10 日（木）まで、中学校は令和４年２月 18 日（金）まで**とし、この日までの変動要因を反映して最終繰り上げを行います。
繰り上げで当選された方へは、繰り上げの意思確認を行ったうえで、先に発行した就学通知書に換えて、新たに繰り上げ後の就学通知を発行します。

辞退受付

○下記に該当される方については、繰り上げ当選に大きく影響しますので、速やかにお手続きをお願いします。
なお、受付は窓口でのみ行います。電話、郵送等での受付はできませんので、ご了承ください。

☆私立又は国立学校等に入学が決定した方
【持ってきていただくもの】入学が決定した学校の入学許可証（原本）・印鑑
【受付場所】区役所窓口サービス課窓口（区役所２階 24 番窓口）

☆補欠登録を辞退し、指定校への入学を希望される方
【受付場所】区役所保健福祉課（こども・教育）窓口（区役所３階 34 番窓口）

☆学校選択制を利用された方で、就学通知書発送後、令和４年３月末までに大正区外への転居が決まった方
【受付場所】区役所保健福祉課（こども・教育）窓口（区役所３階 34 番窓口）
・住所の異動届により当選、補欠登録は無効となりますが、抽選で補欠になった方が繰り上げ当選をお待ちですので事前の届出をお願いします。

※指定校以外の学校を希望し当選した場合は、指定校へ戻ることはできません。

選択に際しての留意事項

○**通学の安全確保については保護者の責任となります。**また、**原則徒歩での通学**となり、**自転車通学は禁止**です。なお、**公共交通機関の利用も可能**ですが、費用は保護者負担となります。通学経路や通学時間等を考慮し、卒業まで無理なく通学できる学校を選択してください。
○学校選択制で学校を希望できるのは、小・中学校へ入学する際の１回のみです。
○大正区外へお引越しされた場合は、選択の希望、当選、補欠登録は無効となります。その際は、お引越しされた住所地の通学区域の学校への通学となります。お引越し先での小・中学校の入学手続きについては、当該市区町村へお問い合わせください。
○希望調査票提出期限後の転入者については、抽選結果を区ホームページに公表した後、区役所保健福祉課（こども・教育）窓口にて先着順で希望を受け付けます。

選択範囲の学校のうち、受入に余裕のある学校から選択可能です。ただし通学区域内の児童生徒だけで教室不足になる可能性があり、受入ができない学校や抽選を実施する学校は選択できません。

○架空の住民票の異動など虚偽の申請や、申請の理由が消失した場合は、お住まいの通学区域の学校へ通学していただくことになりますので、ご注意ください。

○市立の学校には教員の人事異動があります。人事異動により学校の特色や部活動の内容等に変更が生じることがありますので、ご本人を含めてご家族でよく相談し、慎重に学校を選択してください。

学校選択制　制度説明会について

学校選択制の制度や手続きについて、次のとおり説明会を開催します。
事前の申し込みは不要です。また、両日とも説明内容は同一です。
※説明会に参加される場合は、本冊子を必ずご持参ください。

【日時・場所】

令和３年９月　９日（木）13 時～	**大正区役所３階**	**集団検診室**
令和３年９月 11 日（土）14 時～	**大正区役所３階**	**集団検診室**

就学時健康診断について（新小学校１年生）

就学時健康診断は、学校保健安全法に基づく健康診断です。就学される前の年の 10 月から 12 月にかけて各小学校等の健診会場において実施します。実施日は各健診会場により異なります。

就学時健康診断については、9 月下旬以降、「就学時健康診断のお知らせ」が送られてきますので、指定の健診会場で受診してください。「就学時健康診断のお知らせ」の送付時期は各健診会場により異なります。

学校選択制で、通学区域以外の小学校を希望される場合でも、健康診断は指定の健診会場で受診し、受診後に渡される「就学時健康診断結果票」を大切に保管し、就学が決定しましたら、就学先の小学校へご提出ください。

問合せ先　教育委員会事務局指導部保健体育担当（６２０８－９１４１）

学校選択制の流れ・スケジュール

8月下旬
学校案内及び**学校選択制希望調査票**の配布

10月29日(金)締切
学校選択制希望調査票の提出
※通学区域の学校を希望する方も提出が必要です。

11月10日(水)予定
希望調査結果を大正区ホームページで公表①
希望調査結果送付

11月11日(木)～11月17日(水)
希望変更受付期間（変更希望者のみ）
※１回に限り変更可能です。受付は、窓口でのみ行います。

12月2日(木)予定
希望調査結果を大正区ホームページで公表②

通学区域以外の学校を希望した方

- 受入可能な人数の範囲内 → 第1希望校が指定校
- 受入可能な人数を超えている
  - 【12月9日(木)】公開抽選
    - 当選者 → 第2希望校が指定校
    - 当選しなかった方
      - 第2希望がある
        - 第2希望の学校が受入可能な人数の範囲内 → 第2希望校が指定校
        - 第2希望の学校が受入可能な人数を超えている
          - 【12月9日(木)】公開抽選
            - 当選者 → 第2希望校が指定校
            - 当選しなかった方 → 第1希望校に補欠として登録※1
      - 第2希望がない → 第1希望校に補欠として登録※1

通学区域の学校を希望した方
※調査票を提出しなかった方も含みます。
→ 通学区域の学校が指定校となります

12月下旬
就学通知書送付
国立又は私立学校等に入学が決定した方や、補欠登録を辞退される方等は、別途申請願います。
詳しくは、４ページをご覧ください。

※1 補欠登録をされた方は、いったん通学区域の学校を指定校とした就学通知書を送付しますが、小学校は2月10日(木)、中学校は2月18日(金)までに希望校の受け入れが可能となった場合は、随時通知します。

※2 日程は、変更になる場合があります。ご了承ください。

指定校変更・区域外就学について

児童・生徒が就学する市立の小・中学校については、住所による通学区域に基づいて指定しています（学校選択制を実施する場合はこの限りではありません）。基本的には指定された学校への就学となりますが、相当な理由がある場合は、指定された学校以外への就学（指定校変更・区域外就学）が区長の許可により認められる場合があります。就学校の変更の許可事項は以下のとおりです。なお、児童生徒の通学の安全確保は保護者の責任となります。

１　本市が認める就学校の変更の許可事項及び必要添付書類について

許　可　事　項	許可期限	必要添付書類
① 住宅の新築や購入により１年以内に区内に転居することが確実であり、あらかじめ転居後の住所の属する通学区域の学校に就学を希望する場合。	申請日から１年以内の転居する日まで	・不動産売買契約書、工事請負契約書等入居時期や入居が確認できる書類
② 住宅建て替えに伴い一時的に通学区域外に転居する場合で、就学校として指定されている学校に就学を希望する場合。	一時転居期間中	・工事請負契約書等、工事完了（再入居）時期が確認できる書類
③ 通学区域外に転居する場合で、引き続き現に在学する学校に就学を希望する場合。ただし、転居する日以前に当該学校の授業日に在学している場合に限る。	当該小学校又は中学校卒業まで	
④ 保護者が労働等により昼間家庭にいないことにより、児童の在宅が困難であるため、保護者の勤務地又は保護者に代わる親族の住所の属する通学区域の小学校に就学を希望する場合。	当該小学校卒業まで	・勤務地又は事業所の所在を証明する書類 ・保育に欠ける旨の証明 ・家族全員の住民票の写し ・保護者に代わる親族の誓約書 ・区長が必要と認める書類
⑤ 障がいのある児童生徒等及びその保護者が、就学相談等を経て、通学区域外の学校の特別支援学級に就学を希望する場合で、指定校変更が必要と認められる場合。	当該小学校又は中学校卒業まで	・区長が必要と認める書類
⑥ いじめにより心身の安全が脅かされるような深刻な悩みを持っている児童生徒及びその保護者が転学を希望し、かつ指定校変更することにより就学環境の改善が見込まれる場合。	当該小学校又は中学校卒業まで	・区長が必要と認める書類
⑦ 長期の通院加療等、心身的な事情により特に教育的配慮を要する場合。	当該小学校又は中学校卒業まで	・医師の診断書等 ・区長が必要と認める書類
⑧ 通学上の安全確保に著しく支障が生じていると認められ、特に配慮の必要がある場合。ただし、小学校就学予定者及び児童に限る。	当該小学校卒業まで	・地図及び状況確認ができる書類 ・区長が必要と認める書類

許　　可　　事　　項	許可期限	必要添付書類
⑨　通学区域の変更に伴い、通学区域校が変更される場合で、現に在学する学校への就学を希望する場合。	当該小学校又は中学校卒業まで	
⑩　他の学校への統合が予定されている学校を就学校として指定されている就学予定者が、あらかじめ統合後の学校に就学を希望する場合。ただし、教育委員会が指定する受入可能な学校に限る。	当該小学校又は中学校卒業まで	
⑪　通学区域外で、かつ、就学校として指定されている学校を選択できる住所に、入学年度の最初の授業日前までに転居する場合で、当該学校に引続き就学を希望する場合。	当該小学校又は中学校卒業まで	
⑫　施設一体型小中一貫校を就学校として指定され、入学年度の最初の授業日前までに通学区域外に転居する場合で、当該施設一体型小中一貫校に引続き就学を希望する場合。	当該小学校又は中学校卒業まで	
⑬　その他指定校変更が必要と認められる場合。	当該小学校又は中学校卒業まで	・区長が必要と認める書類
⑭　②、③、⑤～⑦、⑨～⑬の規定により指定校変更を受けた兄弟姉妹（通学区域校以外の学校を学校選択し就学していた者で、②、③、⑪、⑫の規定により当該学校に指定を受けた者を除く。）がいる児童生徒等が、当該兄弟姉妹と同じ学校に就学を希望する場合。	当該小学校又は中学校卒業まで	・住民票、兄弟姉妹関係を証する書類
⑮　②～⑪、⑬、⑭により小学校を卒業するまでの間指定校変更を受けた中学校就学予定者（通学区域校以外の小学校を学校選択し就学していた者で、②、③、⑪の規定により当該学校に指定校変更を受けた者を除く。）が、当該小学校と同一の通学区域を含む中学校への就学を希望する場合。ただし、②、③、⑪により指定校変更を受けた者については、転居前の住所の属する通学区域の中学校を希望する場合に限る。	当該中学校卒業まで	

２　本市が認める区域外就学の承諾要件について

・上記「１　本市が認める就学校の変更の許可事項及び必要添付書類について」の許可事項①～④に該当する市内外間の転居の場合（許可期限・必要添付書類は上記１に同じです）

・その他必要と認められる場合

（許可期限：当該小学校又は中学校卒業まで、必要添付書類：区長が必要とみとめる書類）

お問合せ先

大正区役所　窓口サービス課　就学事務担当(24 番窓口)　電話:06-4394-9963

教育委員会事務局総務部学事課　電話：06 - 6208 - 9115

各中学校の部活動一覧

	部活動	大正東中	大正中央中	大正西中	大正北中
運動部	軟式野球	○	○	○	○（男子）
	ソフトボール				○（女子）
	陸上競技	○			
	ハンドボール		○		
	ラグビー				○（男子）
	ソフトテニス	○		○	○（女子）
	硬式テニス				○（男子）
	水泳		○		
	バレーボール	○（女子）	○	○（女子）	○（男子）
	バスケットボール	○	○（男子）	○	○
	バドミントン	○			○（女子）
	卓球				○
	柔道	○			
	剣道	○	○		
文化部	吹奏楽（合奏）	○	○	○	○
	合唱	○			
	美術	○	○	○	○
	演劇				○
	家庭科	○	○		
	茶（華）道	○	○		
	パソコン	○			
	読書			○	
	囲碁将棋		○		
	文芸				○

注意　令和4年度以降の活動を確約するものではありません。

大正区　小学校・中学校一覧

【小学校】

小学校名	所在地	電話番号	標準服	児童数							学級数							
				1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	特別支援学級
三軒家西	三軒家西1-20-26	6551-0022	有	29	25	27	26	31	16	154	1	1	1	1	1	1	6	4
泉尾東	千島1-16-16	6551-0081	有	36	36	41	44	50	48	255	1	1	2	2	2	2	10	4
中泉尾	泉尾3-23-34	6551-0068	有	42	54	32	39	35	41	243	2	2	1	1	1	2	9	5
北恩加島	泉尾5-17-31	6551-0020	有	63	49	57	58	61	55	343	2	2	2	2	2	2	12	4
南恩加島	南恩加島3-6-11	6551-0047	有	38	45	40	39	51	31	244	1	2	1	1	2	1	8	4
鶴町	鶴町2-6-24	6551-0023	有	41	51	44	25	42	47	250	2	2	2	1	2	2	11	3
泉尾北	泉尾2-21-24	6551-0028	有	32	22	38	40	43	59	234	1	1	1	1	2	2	8	3
平尾	平尾2-21-28	6551-8600	有	52	49	52	61	49	66	329	2	2	2	2	2	2	12	7
三軒家東	三軒家東2-12-59	6551-4508	有	69	58	71	63	79	70	410	2	2	2	2	3	3	14	8
小林	小林東2-4-45	6553-0010	有	26	22	25	48	28	35	184	1	1	1	2	1	2	8	4
合計				428	411	427	443	469	468	2646	15	16	15	15	18	19	98	46

令和３年５月１日時点　児童数

【中学校】

中学校名	所在地	電話番号	標準服	生徒数				学級数				
				1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	特別支援学級
大正東	三軒家東4-4-30	6551-0630	有	153	167	183	503	4	4	5	13	7
大正中央	小林東3-23-5	6552-6565	有	64	76	83	223	2	2	2	6	5
大正西	南恩加島6-14-37	6551-0294	有	78	79	79	236	2	2	2	6	3
大正北	北村3-1-1	6554-6050	有	108	132	124	364	3	4	3	10	4
合計				403	454	469	1326	11	12	12	35	19

令和３年５月１日時点　生徒数

令和元年度　「全国学力・学習状況調査」結果（全国・大阪市）

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施しておりません。

【小学校】

	平均正答率（%）	
	国語	算数
全　国	63.8	66.6
大阪市	58	65

【中学校】

	平均正答率（%）		
	国語	数学	英語
全　国	72.8	59.8	56.0
大阪市	70	57	54

※各校の状況は、各校案内ページ及び各校のホームページに掲載しております。

令和元年度　「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果（全国・大阪市）

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施しておりません。

【小学校】

		種目別平均								
		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ	体力合計点
		kg	回	cm	点	回	秒	cm	m	点
男子	全　国	16.37	19.80	33.24	41.74	50.32	9.42	151.45	21.61	53.61
	大阪市	16.40	19.40	32.70	39.96	48.15	9.41	149.30	21.44	52.53
女子	全　国	16.09	18.95	37.62	40.14	40.79	9.64	145.68	13.61	55.59
	大阪市	16.15	18.51	37.54	38.38	38.97	9.65	142.68	13.31	54.47

【中学校】

		種目別平均								
		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ	体力合計点
		kg	回	cm	点	回	秒	cm	m	点
男子	全　国	28.65	26.96	43.50	51.91	83.53	8.02	195.03	20.40	41.69
	大阪市	28.76	27.39	41.41	51.68	82.53	8.11	192.16	20.17	41.04
女子	全　国	23.79	23.69	46.32	47.28	58.31	8.81	169.90	12.96	50.22
	大阪市	24.12	24.15	45.67	47.38	58.40	8.92	169.36	12.99	50.13

※各校の状況は、各校案内ページ及び各校のホームページに掲載しております。

受入可能児童・生徒数及び学校公開日・学校説明会一覧

学校公開・学校説明会の日程につきましては、都合により変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。下記日程に変更がある場合は、各学校や大正区役所のホームページ等で周知させていただきますので、ご確認をお願いします。

学校名	受入学級数	通学区域外より受入可能人数	学校公開		学校説明会	
			公開日	公開内容		
三軒家西小学校	1	10人未満若干名	9月　22日（水）　13：35～15：15 ~~10月　3日（日）　10：00～12：00　※1~~	公開授業 ~~運動会~~	9月　22日（水）　15：30～	多目的室
泉尾東小学校	3	40人以上	9月　8日（水）　13：35～14：20	公開授業	9月　8日（水）　14：30～	会議室
中泉尾小学校	2	10人～19人程度	9月　17日（金）　9：45～10：30 10月　8日（金）　9：45～10：30	公開授業	9月　17日（金）　10：35～ 10月　8日（金）　10：35～	多目的室 多目的室
北恩加島小学校	3	40人以上	10月　23日（土）　9：30～10：30	学習参観	9月　10日（金）　15：00～	ミーティングルーム
南恩加島小学校	2	30人～39人程度	~~9月　9日（木）　13：50～14：35~~	~~学習参観~~	10月　6日（水）　14：00～	多目的室
鶴町小学校	3	40人以上	~~10月　3日（日）　9：00～12：00　※2~~ 10月　8日（金）　13：45～14：30	~~運動会~~ 公開授業	10月　8日（金）　13：15～13：40	校長室
泉尾北小学校	2	30人～39人程度	~~9月　14日（火）　13：50～14：35~~ ~~10月　3日（日）　9：00～12：00　※3~~	~~授業参観~~ ~~運動会~~	9月　14日（火）　14：45～	多目的室
平尾小学校	2	20人～29人程度	9月　22日（水）　13：30～14：15	公開授業	9月　22日（水）　14：20～	校長室
三軒家東小学校	2	10～19人程度	9月　11日（土）　8：30～11：30 10月　22日（金）　8：30～10：30	公開授業 公開授業	9月　11日（土）　11：40～ 10月　22日（金）　10：40～	図工室 図工室
小林小学校	2	40人以上	10月　3日（日）　9：00～12：20　※4	運動会	10月　3日（日）　12：30～　※4	図書室
大正東中学校	5	10人～19人程度	9月　11日（土）　10：40～11：25 10月　6日（水）　13：25～14：15	防災研修 公開授業	9月　11日（土）　11：40～ 10月　6日（水）　14：30～	多目的室 多目的室
大正中央中学校	3	20人～29人程度	10月　9日（土）　9：45～11：35	学習参観	10月　9日（土）　11：45～	北館１階学習室
大正西中学校	3	40人以上	10月　8日（金）　13：25～15：15 10月　9日（土）　9：40～11：20	公開授業 公開授業	10月　8日（金）　15：30～ 10月　9日（土）　11：30～	ミーティング室 ミーティング室
大正北中学校	4	40人以上	~~9月　4日（土）　8：50～10：40~~	~~学習参観~~	9月　4日（土）　9：50～10:40	多目的室

※1 雨天の場合、学校公開を10月５日(火)の同時刻に行います。　※2 雨天の場合、学校公開を10月５日(火)の同時刻に行います。
※3 雨天の場合、学校公開を10月５日(火)の同時刻に行います。　※4 雨天の場合、学校公開（公開授業）・学校説明会を10月３日（日）の同時刻に行います。

ご注意

＜学校公開・学校説明会にご参加いただくにあたって＞

※学校公開・学校説明会へご参加いただく場合は、事前に学校にご連絡のうえご参加ください。
なお、連絡先についてはP10をご覧ください。
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、感染症対策にご協力をお願いします。
・ご自宅において検温を実施のうえ発熱があった場合や、咳・くしゃみなど体調がすぐれない場合には、参加しないでください。
・必ずマスクを着用のうえご来校いただくとともに、感染症対策にかかる学校の指示に従ってください。
※本冊子は学校公開・学校説明会の際の「入校許可証」としますので、必ずご持参ください。

＜受入可能人数等について＞

※受入学級数は、各校の通学区域内の入学対象者が必ず入学できる学級数に1学級増したものが基本となります。なお、学校施設の状況により1学級増ができない学校もあります。各学校の定員は、「小学校：1学級35人×受入学級数」・「中学校：1学級40人×受入学級数」となります。

※私立学校等への進学や、今回の学校選択制で他の学校を選択することにより、最終的な受入可能人数は変動する可能性がありますので、めやすとしてご覧ください。また、受入可能人数の最終確定は、2月上旬まで時間を要することがあります。

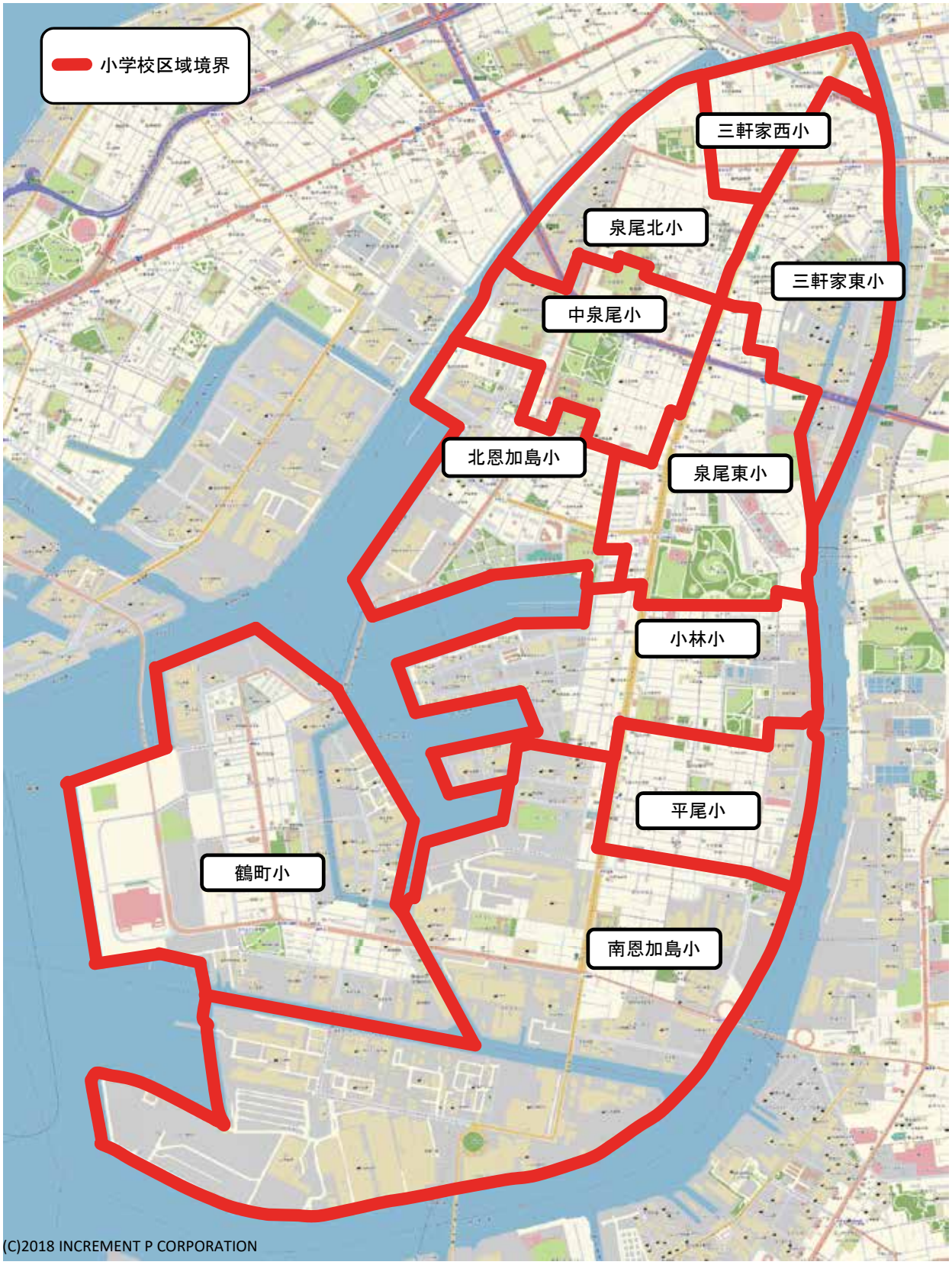
※特に「10人未満、若干名」と表記されている学校については、通学区域外からの受入れ可能人数が0となる場合があります。その場合、希望された方は補欠順位を決定する抽選を行います。

※希望調査結果の1回目の公表時に、抽選の有無や抽選の場合の当選者数（注：最終的な受入可能人数ではありません）について公表しますので、あらためてご確認ください。

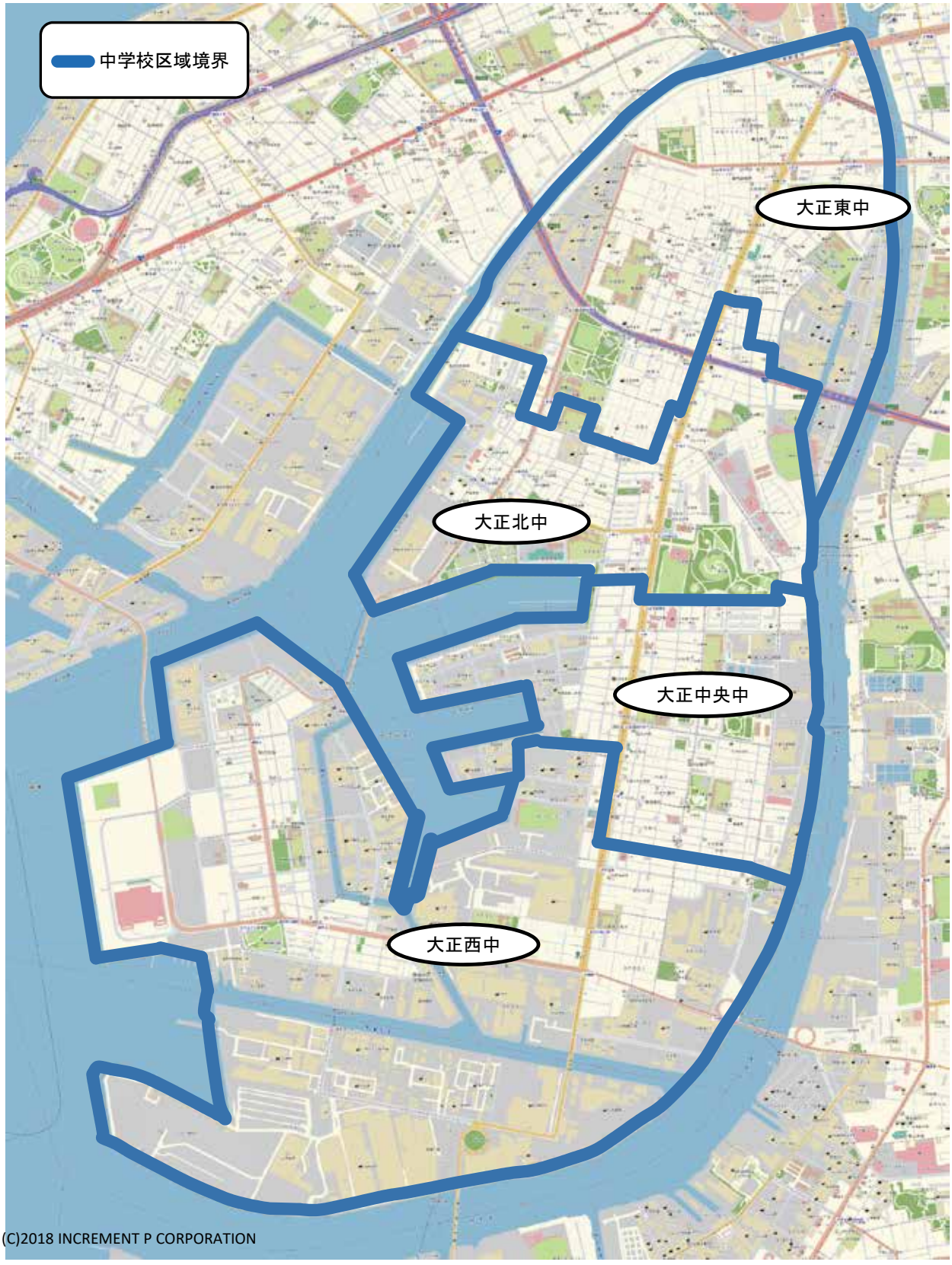
大正区　通学区域一覧

中学校名	小学校名	通学区域町丁番地名		
大正東	三軒家西	三軒家西	１丁目、２丁目	
		三軒家東	１丁目	１番～７番、８番（１号、２号、１７号～２８号）
				９番（１号、２号、１３号～２０号）
		泉　尾	１丁目	１番～３番、４番（１号、１１号～１６号）、５番～１０番
				１１番（１号、１８号～３０号）、１２番、１３番
	三軒家東	三軒家東	１丁目	８番（３号～１６号）、９番（３号～１２号）、１０番～２１番
			２丁目	
			３丁目	１番～１０番、１１番（２４号～７５号）
			４丁目、５丁目	
			６丁目	１番～３番、１２番、１３番
	泉尾北	三軒家西	３丁目	
		泉　尾	１丁目	４番（２号～１０号）、１１番（２号～１７号）、１４番～４０番
			２丁目	
			６丁目	１番～５番、６番（２０号～３８号）
			７丁目	２番、３番
	中泉尾	泉　尾	３丁目、４丁目	
			５丁目	３番（７号～１８号）、４番～１８番
			６丁目	６番（１号～１９号、３９号～４２号）
			７丁目	１番、４番～１２番、１５番（１号～１２号、２９号～３１号）
				１６番（１号、２号、５号～１１号、２８号～３０号）
大正中央	小林	小林東	１丁目～３丁目	
		千　島	３丁目	２０番～２４番
		小林西	１丁目、２丁目	
		南恩加島	５丁目	９番～１６番
	平尾	平　尾	１丁目	１番～３番、４番（２３号～５８号）、５番～１０番、
				１１番（１号、２号、２５号～３１号）
			２丁目～５丁目	
大正北	北恩加島	泉　尾	７丁目	１３番、１４番、１５番（１３号～２８号）
				１６番（３号、４号、１２号～２７号）、１７番
		北　村	１丁目～３丁目	
		北恩加島	１丁目、２丁目	
		千　島	３丁目	１５番（７号～１７号）、１６番、１７番
	泉尾東	三軒家東	３丁目	１１番（１号～２３号）
			６丁目	４番～１１番、１４番～２０番
		泉　尾	５丁目	１番、２番、３番（１号～６号、１９号～２１号）
		千　島	１丁目、２丁目	
			３丁目	１番～１４番、１５番（１号～６号、１８号～２３号）、１８番、１９番
大正西	南恩加島	平　尾	１丁目	４番（１号～２２号）、１１番（３号～２４号）
		南恩加島	１丁目～４丁目	
			５丁目	１番～８番
			６丁目、７丁目	
		船　町	１丁目、２丁目	
	鶴町	鶴　町	１丁目～５丁目	

大正区　小学校区図


小学校区域境界
三軒家西小
泉尾北小
三軒家東小
中泉尾小
北恩加島小
泉尾東小
小林小
平尾小
鶴町小
南恩加島小
(C)2018 INCREMENT P CORPORATION

大正区　中学校区図


中学校区域境界
大正東中
大正北中
大正中央中
大正西中
(C)2018 INCREMENT P CORPORATION

小中一貫校 児童生徒の全市募集について

9年間で未来につながる学力を！

充実した教科指導　小中教員の協働した指導　小学校高学年からの一部教科担任制

伸ばすチャレンジ精神　英語検定　漢字検定　小学生からの部活動　小中学生の活発な交流活動など

施設一体型小中一貫校の詳細な学校案内をご希望の場合は、9月以降に通学区域の小・中学校、各区役所にお申し出ください。また、学校公開・学校説明会でもお渡しすることができます。

学校名	対 象	学校公開日 ※保護者のみ見学可	学校説明会（授業公開含む） ※児童も見学可　※保護者同伴に限る
やたなか小中一貫校 （矢田小学校・矢田南中学校） 〒546-0023　東住吉区矢田3-4-27 TEL　06-6698-1521 （アクセス） ◆近鉄南大阪線　矢田駅下車　南西へ約500m ◆シティバス　矢田南中学校前バス停すぐ ◆シティバス　鷹合4丁目　南西へ約500m	大阪市在住で、令和４年度に小学校１年生、中学校１年生になる児童	９月２日（木）３日（金）	９月４日（土）
		【9/2】 10:00～12:30 【9/3】 14:00～16:30 ※3日（金）は部活動の見学ができます。	（授業公開）　8:45～10:25 （学校説明会）　10:45～11:45
小中一貫校　むくのき学園 （啓発小学校・中島中学校） 〒533-0033　東淀川区東中島4-8-38 TEL　06-6322-0120（小学校） TEL　06-6322-0333（中学校） （アクセス） ◆JR　新大阪駅下車　南東へ約600m ◆OsakaMetro御堂筋線　新大阪駅下車　南東へ約1000m ◆阪急京都線　崇禅寺駅下車　北西へ約400m ◆阪急千里線　柴島駅下車　北西へ約700m		９月７日（火）　10日（金）	９月11日（土）
		【9/7】 13:30～15:15 【9/10】 10:35～12:35 ※7日（火）の小学1年生は5時間目（13:45～14:30）で終了します。	（授業公開）　8:45～10:35 （学校説明会）　11:00～11:30
いまみや小中一貫校 （新今宮小学校・今宮中学校） 〒557-0016　西成区花園北1-8-32 TEL　06-6631-2711 （アクセス） ◆JR環状線・南海　新今宮駅下車　南西へ約300m ◆OsakaMetro御堂筋線・堺筋線 動物園前駅下車　西へ約400m ◆OsakaMetro四つ橋線　花園町駅下車　北東へ約400m		９月９日（木）　10日（金）	９月11日（土）
		【9/9】 9:45～11:35 【9/10】 13:30～16:50 ※10日（金）は部活動の見学ができます。	（授業公開）　8:45～10:35 （学校説明会）　11:00～12:00
咲洲みなみ小中一貫校 （南港みなみ小学校・南港南中学校） 〒559-0033　住之江区南港中3-5-14 TEL　06-6614-0020（小学校） TEL　06-6614-0600（中学校） （アクセス） ◆OsakaMetro南港ポートタウン線 ポートタウン西駅下車　南東へ約400m ポートタウン東駅下車　南西へ約400m		８月31日（火）　９月１日（水）	９月４日（土）
		【8/31】 14:00～17:00 【9/1】 9:00～12:40 ※31日（火）は、部活動の見学ができます。	（授業公開）　8:55～12:00 （学校説明会）　11:00～12:00 ※授業体験・部活動体験を申し込むことができます。
日本橋小中一貫校 （浪速小学校・日本橋中学校） 〒556-0004　浪速区日本橋西1-7-6 TEL　06-6632-7046（小学校） TEL　06-6633-3751（中学校） （アクセス） ◆OsakaMetro堺筋線　恵美須町駅下車　北西へ約200m ◆南海　なんば駅下車　南へ約600m ◆JR環状線　新今宮駅下車　北へ約1000m		９月１日（水）　３日（金）	９月４日（土）
		【9/1】　9:45　～　11:35 【9/3】 13:35　～　15:25 ※　3日（金）は部活動の見学ができます	（授業公開）　8:45～10:35 （学校説明会）　10:45～11:45

学校公開・学校説明会の日程につきましては、都合により変更する場合があります。詳しくは学校のホームページをご覧ください。

問合せ先　大阪市教育委員会事務局　総務部　学事課　TEL　06-6208-9114

学校公開・学校説明会の内容等詳細につきましては、各学校まで直接お問い合わせください。

大阪市の就学・進学相談～ 障がいのあるお子様のよりよい就学・進学に向けて ～

大阪市教育委員会

【基本的な考え方】

○大阪市では、障がいのある子どもの人権尊重を図り、地域で**「共に学び、共に育ち、共に生きる」**ことを基本とした教育・保育の推進に努めており、地域の小学校・中学校で学ぶことを基本としています。

○障がいのある子どもの進学先を決める際には、**本人・保護者の意向を最大限尊重**しています。

○**通学区域の小学校（進学は在籍校）がすべての就学・進学相談の窓口**となり、相談や情報提供を行います。

○お子様を学校教育全体で受けとめ、障がいのある子ども一人一人の**教育的ニーズに応じた**適切な指導や支援を行います。

就学・進学相談Q&A

Q：就学・進学相談はいつからできますか？

A：就学する前年の４月からできます。

それ以前でも、相談できます。できるだけ早い時期から就学・進学相談を行ってください。

Q：障がいが重くても、地域の学校で学ぶことができますか？

A：大阪市では、障がいの程度に関係なく、地域の小・中学校で、「共に学び、共に育ち、共に生きる教育」を進めています。本人や保護者の方の意向を尊重しています。

Q：就学・進学相談後は、どうしたらいいですか？

A：学校と十分にご相談されたうえで、11 月頃までに、通学区域の小学校に、就学先の希望をご連絡ください。学校選択制については、10 月末が学校選択の希望調査の〆切りとなります。その後も、ご相談やご希望については、引き続き、お伺いいたします。

【入学までの流れ】

4月～　【学校見学、就学・進学相談の実施】

○通学区域の（進学は在籍している）小学校に連絡して、できるだけ早く就学・進学相談を行ってください。

○小・中学校の教育方針や教育環境についての説明、学習の様子や学校行事等を見学してください。

○特別支援学校（府立支援学校）の学校見学、就学・進学相談を希望の場合は、小学校に申し込んでください。

10 月末　○学校選択制の希望調査票提出期限。（希望調査票は９月初旬までに配付）

11 月頃まで　【就学・進学先の決定】

○「通常学級で学ぶ」「特別支援学級で学ぶ」「特別支援学校（府立支援学校）に就学・進学する」等、就学先のご希望について、ご相談された小学校にお伝えください。

10 月～12 月上旬まで　【就学時健康診断の実施】（※　小学校への就学の場合）

○小学校で健康診断を行います。

・就学時健康診断では、入学後の学校生活等についてご相談いただくことができます。

1月末までに　【就学通知書の受け取り】

○就学通知書とともに、入学説明会の案内等が、ご家庭に届きます。

2月～3月　【入学説明会】

【小・中学校、特別支援学校（府立支援学校）への就学・進学相談の窓口】

通学区域または在籍の小学校

【学校での生活や就学・進学に関する相談】

大阪市教育委員会指導部インクルーシブ教育推進室　TEL　6327－1016・1017

※教育委員会指導部のホームページには、特別支援教育についてさまざまな情報を掲載しております。

教育委員会指導部ホームページ

障がいのあるお子さんの就学・進学

大阪市では、障がいのあるお子さんの就学・進学先は、本人・保護者の意向を尊重して決定しています。

障がいのあるお子さんの就学・進学先としては、まず小・中学校の通常学級があります。また、小・中学校内に特別支援学級を設けている場合、その特別支援学級に在籍することができます。さらに、特別支援学校（府立支援学校）の小学部・中学部に就学・進学することができます。

就学・進学に関する相談や情報の提供については、通学区域の小・中学校で行っておりますので、来年度就学・進学するお子さんの保護者の方で、相談がまだお済みでない方は、通学区域の小・中学校へ、まずご連絡ください。

学校選択制に伴い、通学区域以外の小・中学校へ就学を希望する場合も、新小学校 1 年生の方は、通学区域の小学校に、新中学校 1 年生の方は、現在、在籍している小学校にまずはご相談ください。その後、通学区域以外の希望される小・中学校に連絡し、ご相談ください。ただし、通学区域以外の小・中学校を希望する場合は抽選になることがあります。（どちらの学校にも就学相談されるようお願いします。通学区域の小・中学校へは必ず就学することができます。）

なお、11 月上旬に希望調査結果及び受入可能人数の公表を本市ホームページにて行います。同公表後に、希望を変更される場合は、令和３年 11 月 11 日（木）から 11 月 17 日（水）の間に、希望調査結果通知等（詳細は学校選択制の説明ページに記載）を区役所へご持参のうえ、お手続きください。

特別支援学校（府立支援学校）への就学をお考えの場合も、まず通学区域または在籍している小学校へご相談ください。通学区域または在籍している小学校が窓口となって、特別支援学校（府立支援学校）の学校見学、教育相談の依頼を行います。

特別支援学級（小学校・中学校）

大阪市の小・中学校には必要に応じて特別支援学級が設置されており、お子さんの障がいの状況をふまえ、ニーズに応じた指導を受けることができます。また、通常学級のお子さんとも交流し、共に学ぶ授業や活動を行っています。特別支援学級の内容等については、各学校にお問い合わせください。

通級による指導

きこえやことば、学習やコミュニケーション等に課題があるとき、小・中学校の通常学級に在籍しながら、週に１回程度近隣の通級指導教室開設校に通い、課題に応じて必要な指導を受けることができます。大阪市立小・中学校には、他校から通級できる教室が次のとおり開設されています。

菅北小　上福島小　南小　九条東小　北鶴橋小　長居小　西淡路小　成育小　田辺小　柏里小　玉出小　森之宮小　金塚小　西中　矢田南中

特別支援学校（府立支援学校）一覧（視覚障がい・聴覚障がい・知的障がい・肢体不自由・病弱）

各特別支援学校（府立支援学校）には通学区域が設定されています。大阪市内を通学区域に含む特別支援学校（府立支援学校）は、次のとおりです。

※一覧表のほか、知的障がいのある生徒が就労を通じて自立することを支援する高等部単独の支援学校として、高等支援学校（なにわ、たまがわ、とりかい、すながわ、むらの）があります。

学　校　名	種　別	設置学部	所　在　地	電話（ＦＡＸ）	備 考
大阪北視覚支援学校	視覚障がい	幼小中高専	東淀川区豊里 ７－５－２６	6328-7000	※1
大阪南視覚支援学校	視覚障がい	幼小中高専	住吉区山之内 １-１０-１２	6693-3471	※1
中央聴覚支援学校	聴覚障がい	幼小中高専	中央区上町 １－１９－３１	6761-1419 (FAX 6762-1800)	※2
生野聴覚支援学校	聴覚障がい	幼　小　中	生野区桃谷 １－２－１	6717-3366 (FAX 6717-5865)	※2
堺聴覚支援学校	聴覚障がい	幼　小　中	堺市北区百舌鳥陵南町１	072-257-5471 (FAX072-257-3310)	※2
思斉支援学校	知的障がい	小　中　高	旭区大宮 ５－１１－７	6951-4063	
難波支援学校	知的障がい	小　中　高	浪速区木津川 ２－３－３０	6562-2251	
生野支援学校	知的障がい	小　中　高	生野区巽東 ４－２－４７	6758-3784	
東淀川支援学校	知的障がい	小　中　高	東淀川区東中島３－５－２２	6325-9011	
住之江支援学校	知的障がい	小　中　高	住之江区緑木 １－４－１６７	6683-2622	
光陽支援学校	肢体不自由	小　中　高	旭区新森 ６－８－２１	6953-4022	
	病　弱	小　中			
西淀川支援学校	肢体不自由	小　中　高	西淀川区大和田 ２－５－７７	6475-2560	
平野支援学校	肢体不自由	小　中　高	平野区長吉川辺 ３－４－１１５	6707-6731	
東住吉支援学校	知的障がい	小　中　高	東住吉区矢田 ５－１－２２	6608-9800	
	肢体不自由	小　中　高			

※１ 通級による指導に準じた取組を行っています。　※２ 難聴または言語障がいの通級指導教室を開設しています。

児童いきいき放課後事業について

概要	市内の市立小学校において、平日の放課後、土曜日・長期休業日に小学生の健全育成を図るため、遊びやスポーツ、児童の主体的な学習などを活動内容とする「児童いきいき放課後事業」（愛称：「いきいき」活動）を実施しています。 「いきいき」活動は、大阪市から運営・管理委託を受けた団体が実施校ごとに設置されている「いきいき活動運営委員会」と連携して地域の実情に合わせて運営しています。
対象児童	当該校区に居住する小学校1年生～6年生
活動日 時間	・月曜日～金曜日：授業終了後～18時 ・始業式、終業式等：11時～18時 ・土曜日、長期休業日：8時30分～18時 **<u>※一定人数以上の利用希望者がある場合、有料で8時から8時半まで、また19時から19時半まで活動時間延長等を実施します。詳細は「運営・管理団体」までお問い合わせください</u>。** 活動休止日は日曜日、国民の祝日、お盆休み（原則8月11日～15日）、年末年始（12月29日～1月3日）および運営委員会が決定した休止日など
参加料	参加料は無料です。ただし児童の安全管理にかかる経費として児童1人あたり500円（年額）が必要です。 ※活動時間延長は有料です。詳細は「運営・管理団体」までお問い合わせください。

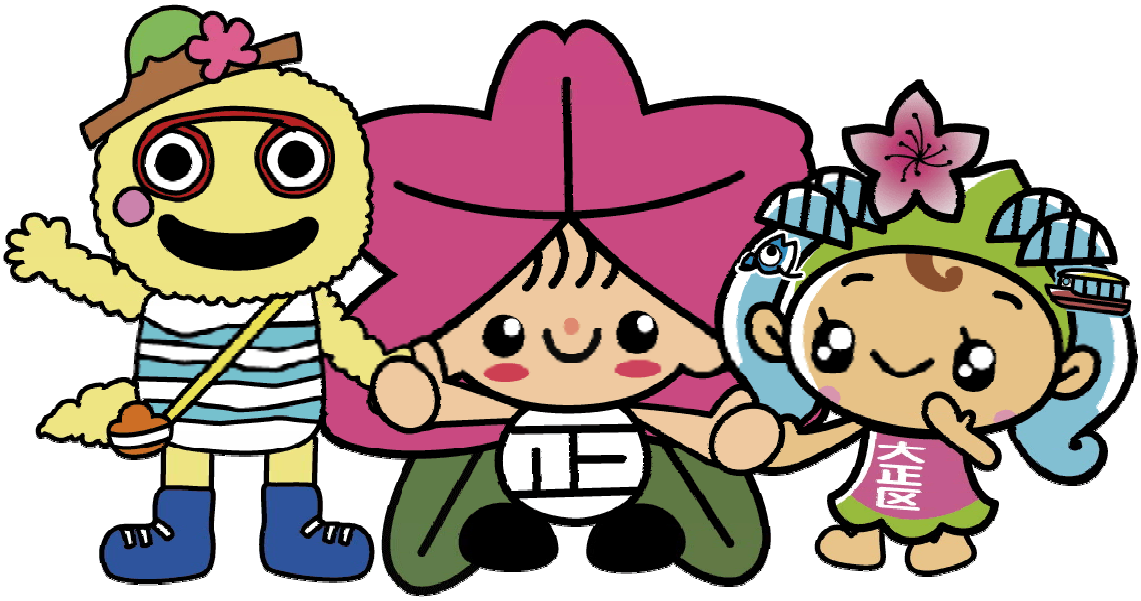
いきいき名	電話番号	時間延長要件	※令和3年度 延長実施状況		運営・管理団体
			8時から 8時半まで	18時から 19時まで	
三軒家西	6551－3617	・8時から8時半まで 5名以上で実施 年額5,000円 【実施日】長期休業日、学校代休日 （土曜日実施なし） ・18時から19時まで 5名以上で実施 月額5,000円 年間利用前提 【実施日】平日、長期休業日 （土曜日実施なし）	×	×	一般財団法人 大阪教育文化振興財団 電話番号6253－6217
泉尾東	6551－9807		×	×	
中泉尾	6551－0490		×	×	
北恩加島	6551－2048		×	×	
南恩加島	6552－0518		×	×	
鶴町	6551－3675		×	×	
泉尾北	6551－3498		×	×	
平尾	6555－7373		○	×	
三軒家東	6551－6820		×	×	
小林	6553－2388		×	×	

※令和3年度時間延長の要件と実施状況は参考です。

※令和4年度の時間延長要件・時間延長実施を保証するものではありません。

※令和4年度の時間延長は、一定人数以上の利用希望者がある場合実施します。

各校案内



大正区マスコットキャラクター
たんくん

大正区マスコットキャラクター
ツージィ

大正区マスコットキャラクター
カケハちゃん

○各学校の紹介ページに記載している学校行事については、令和3年度当初における計画であることから、すでに変更となっているまたは、今後変更となる場合がありますのでご了承ください。

○各学校のホームページにおいても、学校の紹介を掲載しておりますのでご覧ください。

大阪市立三軒家西小学校

所在地　　大阪市大正区三軒家西１丁目 20 番 26 号
電話番号　06-6551-0022
創　立　　大正５年
ホームページ　http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e581210
校長名　　宮岡　愛子
標準服　　有　　エレベーター　　無（階段昇降機あり）

校長メッセージ

～みんながつくる　みんなの三軒家西小学校～

三軒家西小学校は、全学年が単学級の小規模な学校です。けれども、小規模校のメリットを最大限に活かした小規模校ならではの教育活動を推進しています。

子どもにつけたい力として、①自分の考えをもつ力②自分の考えを表現する力③チャレンジする力④人を大切にする力を掲げています。これは、これからの社会で生きて働く力になるものです。毎日の集団登校や縦割り清掃、全校遠足などの学校行事に多くの縦割り活動を取入れることで、全児童が互いにつながり、支え合い、切磋琢磨できる環境を整え、全教職員でこの４つの力を育んでいます。

校　訓

たくましく　ねばり強く
あたたかく

学校教育目標

豊かな心をもち、自ら進んで取り組み、たくましく生きる子どもを育てる。

研究主題

「わかった！」「できた！」「伝わった！」を実感できる算数科学習
～対話を通して主体的に学び合う子どもの育成をめざして～

主な学校行事

※令和３年度　年度当初計画

４月	入学式　始業式　学習参観・懇談会　家庭訪問 創立記念日(4/15)
５月	全校たてわり遠足　スポーツテスト　緑のカーテン
６月	土曜授業(防災学習) プール開き　鉄棒ウィーク
７月	個人懇談会　林間学習　劇鑑賞
８月	始業式
９月	敬老お祝い会　学習参観・懇談会
１０月	運動会　修学旅行　遠足
１１月	土曜授業(作品展) ジャンピングウィーク
１２月	土曜授業(三西冬のフェスティバル) 個人懇談会
１月	始業式　伝統文化に学ぶ ランニングウィーク
２月	卒業遠足　クラブ発表会　学習参観・懇談会
３月	卒業を祝う会　卒業式　修了式

運営に関する計画（令和３年度目標）

【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】

・令和３年度３学期における学校アンケートで、「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合を、80%を目標として維持する。
・令和３年度末の学校アンケートにおける「学校は家庭・地域との連携を密にとっている」と答える保護者の割合 90%以上を維持する。
・令和３年度３学期における学校アンケートで、「読書は好きですか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合 80%以上を維持する。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

・令和３年度の小学校学力経年調査における標準化得点を、前年度より向上させる。
・令和３年度３学期における学校アンケートで、「自分の思いや考えを書いたり、友だちと話し合ったりする活動ができている」に対して、肯定的に回答する児童の割合を全体の 75%以上にする。
・令和３年度３学期における学校アンケートで「ＩＣＴ機器（タブレット）を活用した学習は楽しい。」と答える児童の割合を全体の 70%以上にする。
・令和３年度３学期における学校アンケートで「遊びや体育の学習を通して進んで運動している」の項目において、肯定的な回答の割合を全体の 85%以上にする。

令和元年度「全国学力・学習状況調査」の結果から

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施していません。

	国語	算数
学校	50	61

［国語］本校では、継続して読書活動の活性化・図書館の充実に取り組んで「読む能力」の向上に努めている。また、全学年が漢字検定を受検している。
［算数］学力向上推進モデル校として、授業方法の工夫と改善に取り組み、ＩＣＴ機器を多く取り入れた授業を推進しており、成果が上がってきている。

〔本校の取り組み〕
○３年生以上の学年で、国語と算数を分割して習熟度別少人数学習のさらなる充実を図り、基礎基本の学力の定着を図るとともに、個に応じた課題解決方法を探る。ペアやグループの話し合う活動や発表する機会を増やし、より深い学びを目指している。
○デジタル教科書・ドリルやタブレット端末等のＩＣＴ機器を効果的に使った授業づくりを進めている。
○学校図書館の活性化を推進することで、読書に親しむ児童を増やし、読解力の向上を図る。また、ビブリオバトル等の取組が定着している。

令和元年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果から

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施していません。

	握力(kg)	上体おこし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(点)	ｼｬﾄﾙﾗﾝ(回)	50m走(秒)	立ち幅跳び(cm)	ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ投げ(m)	体力合計点
本校男子	16.22	16.85	29.62	34.69	39.85	9.72	144.31	22.54	50.67
本校女子	17.00	20.50	37.30	39.50	39.40	9.54	149.50	12.90	56.20

男子は握力とソフトボール投げが全国平均を上回ったが、体力合計点では全国平均より下回った。女子は、握力、上体起こし、50m走、立ち幅跳びで全国平均を上回り、体力合計点でも全国平均を上回った。前年度比では、男子が２種目、女子が４種目の記録を上げることができた。

〔本校の取り組み〕
○年間を通して継続的に運動に取り組めるように、ジャンピングウィーク(縄跳び)やランニングウィーク(長距離走)に加え鉄棒ウィークなどの全校チャレンジタイムを設けた結果、意識の高まりや体力の向上が見受けられるようになってきた。
○体育の授業等で学習カードを活用し、児童が明確な目標をもったり、自己評価したりできるようにして、意欲を高めながら体力づくりに取り組めるように工夫している。

防災の取り組み

６月　○土曜授業で防災学習（地震・津波避難訓練）を実施しています。幼稚園や地域と合同で、消防署・区役所の協力のもと、地震や火災の模擬体験や保護者への引き渡し訓練を実施しています。
　　○津波高潮ステーション見学（４年）
７月　○台風避難訓練　　９月　○不審者対応避難訓練
１月　○地震避難訓練を三軒家西幼稚園と合同で実施しています。
　　５年生が園児をサポートしながら京セラドームへ広域避難します。

特色ある教育活動

お手本は高学年！

縦割りグループによる活動（集会活動・清掃活動・春の全校遠足・三西フェスティバルなどの行事）が多く、思いやりのある、温かいつながりが毎年築かれています。特に毎週木曜日の児童集会では、委員会の子どもが自主的に企画、運営する楽しいゲームや堂々と表現する発表があり、低学年を楽しませる高学年の優しさと工夫で、和気あいあいとしています。

１年生から“How are you?”

昨年度から高学年は英語科、中学年は英語活動として英語学習が本格的に実施されています。本校では、低学年も C-NET の先生といっしょに英語活動を楽しんでいます。

地域の皆さんは心強いサポーター！

登下校の見守り隊は大変手厚く、日々子どもたちの体調にまで気を配ってくださっています。また、生活や総合的な学習の時間には、ゲストティーチャーとして、豊富な知識と体験学習で子どもたちの学びを支えてくださっています。

大阪市立泉尾東小学校

所 在 地　大阪市大正区千島１丁目１６番１６号
電話番号　06－6551－0081
創　　立　明治８（1875）年３月 24 日
ホームページ
http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e581211
校 長 名　河田　靖美
標 準 服　有　　エレベーター　　有

校長メッセージ

本校は明治８年３月 24 日、第三大学区大阪府管内第三中学校区第二区第四番小学校として設立され開校いたしました。今年度、創立 146 周年を迎えています。歴史と伝統のある学校です。

今年度もわたしたち教職員は、力を合わせて、「よく考える子、自他ともに生きる子、たくましい子」の学校教育目標のもとに、子どもたちのもつ無限の可能性を引き出すことができるように大切に育ててまいります。

学校・保護者・地域が一体となって子どもたちを育てていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

学校教育目標

目指す子ども像

思いやりをもち、確かな学力を身につけ、自ら考え実践する子ども

主な学校行事

※令和３年度　年度当初計画

４月　入学式　始業式　学習参観・懇談会
５月　家庭訪問　遠足　スポーツテスト
６月　土曜授業（避難訓練）
　　プール開き（～８月）
７月　個人懇談会　終業式　林間学習
８月　始業式
１０月　運動会　遠足　修学旅行　就学時健康診断
１１月　泉東カーニバル　　持久走大会
１２月　個人懇談会・作品展　終業式
１月　始業式　　卒業遠足
２月　クラブ活動展示発表　　学習参観・懇談会
　　新１年生保護者説明会
３月　卒業を祝う会　卒業式　修了式

運営に関する計画（令和３年度目標）

【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】

①不登校への対応　個に応じた支援を行い、安心できる学校づくりに取り組む。
②道徳教育　異学年との活動を通して、責任感や思いやり、協調性を養う。
③インクルーシブ教育システムの充実と推進　自立と社会参加を見据えた指導を行う。
④保護者や地域に開かれた学校の運営　家庭・地域・外部団体との連携を図り、多様な体験学習を実施する。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

⑤学校力ＵＰベース事業　授業力・指導力向上のため全員が研究主題に基づき研究授業を行う。
⑥学力向上　学力向上を図るため学力向上推進モデル事業「算数」や漢字検定に取り組む。
⑦プログラミング教育　全児童がプログラミング教育にふれる。
⑧体力向上　運動場や芝生での遊びや、体育の授業での運動量を増やす。
⑨運動能力向上　本校の課題である長座体前屈の記録を向上させる。
⑩健康・体力の保持増進　保健指導や栄養指導を通して、健康の大切さや望ましい食習慣について指導する。

令和元年度「全国学力・学習状況調査」の結果から

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施していません。

	国語	算数
学校	53	59

国語では「話すこと・聞くこと」の領域が全国と同等であった。
算数は「数量や図形についての知識・理解」の領域が全国を上回った。
しかし、国語・算数ともに合計は全国を下回っている。国語では「書くこと」、「読むこと」算数では「量と測定」に課題がある。

【本校の取り組み】

○「泉東読書週間」や、休み時間の図書館開放などををきっかけに読書活動を奨励し、より一層の読書意欲の向上をめざす。
○校長経営戦略支援予算を活用し、全学年漢字検定に取り組む。
○算数科を研究教科にし、３年生以上は習熟度別少人数指導を取り入れ、個に応じた指導を行う。
○月、火、木曜日の朝の１５分間を「朝学習」とし、音読、百マス計算、漢字学習を行って学習の定着をはかる。

令和元年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果から

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施していません。

	握力（ｋｇ）	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(点)	シャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅跳び(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点
男子	17.36	21.28	29.88	44.24	45.76	9.11	152.72	24.89	56.13
女子	15.97	17.33	34.33	40.71	37.36	9.38	146.68	15.06	54.66

○男子は長座体前屈と２０ｍシャトルラン以外は全国を上回った。
○女子は反復横とびと５０ｍ走、立ち幅跳び、ソフトボール投げで全国を上回った。
○過去２年間、立ち幅跳びの記録が全国平均より低かったが、今年度は男女とも全国を上回った。
○課題は、長座体前屈と２０ｍシャトルランの記録が男女とも全国を上回ることができなかったことである。

【本校の取り組み】

・今年度は長座体前屈の記録をさらに伸ばすため、体育の授業時にストレッチや前屈、股関節を伸ばすなどの柔軟運動を取り入れる。

防災の取り組み

○火災➡運動場に静かにすばやく避難するという基本的な訓練をします。
○地震・津波➡揺れから身を守り、津波に備えて校舎の３階・４階に避難する訓練をします。
○台風➡台風や災害が発生した際に、危険な場所に近づかずに、安全に速やかな下校の仕方を訓練するために、地域ごとに集団下校をします。
○引き渡し訓練➡緊急時に保護者へスムーズに児童を引き渡しできるよう、訓練をします。

特色ある活動

思いやりの心を育成する異学年の交流活動と魅力ある学校図書館を活用した読書活動の充実

１年生から６年生の児童がグループを作り、集会で様々なたてわり班活動をしています。毎週水曜日の朝の「児童集会」、「泉東カーニバル」などがあります。「泉東カーニバル」では異学年でのお店づくりを行っています。異学年での交流活動を通して、相手の立場や気持ちを思いやる心を育んでいます。

また、図書館ボランティアによる休み時間の図書館開放や、すきま時間を見つけて読書する時間をとるなど、読書活動の充実を図ることで、言語力の向上につなげています。

大阪市立中泉尾小学校

所在地　　大阪市大正区泉尾３丁目 23 番 34 号
電話番号　06-6551-0068
創　立　　大正 13(1924)年 12 月 10 日
ホームページ
http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e581212
校長名　　松田　香
標準服　　有　　エレベーター　有

校長メッセージ

中泉尾小学校には、学校のみんなで大事に育てている「なかいずおの木」があります。毎年子どもたちが今年はこんな木にしていこうと考えて決めた木を校長室の横に貼っています。今年も、卒業していった 6 年生が残してくれた種から大事に育てていこうとみんなに話しました。みんなで考えた「なかいずおの木」がどれだけ大きく育っていくかしっかり見守っていきたいと思っています。

校　訓

みんな　なかよく
よく　かんがえて
きっと　やりぬく

学校教育目標

豊かな心をもち、未来に向かって
たくましく生きる子どもを育てる

めざす子どものイメージ

心豊かに
力強く生き抜き
未来を切り拓く
力を持つ子ども

主な学校行事

※令和３年度　年度当初計画

４月	入学式　始業式
	家庭訪問
５月	遠足
	学習参観・懇談会
	スポーツテスト
６月	土曜授業(中泉尾子ども夏祭り)
	プール水泳(～7 月)
７月	個人懇談会　林間学習
１０月	運動会
	土曜授業(防災教室)
	全校オリエンテーリング
１１月	修学旅行
	学習参観・懇談会　学習発表会
１２月	創立記念日(12/10)　個人懇談会
１月	耐寒かけ足大会
	全学年漢字検定
２月	卒業遠足　大なわ大会
	土曜授業(学習参観・懇談会)
３月	卒業を祝う会　卒業式　修了式

運営に関する計画（令和３年度目標）

【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】

・令和３年度、実施する学校教育活動の保護者アンケートにおける「安全生活」に関する３項目の肯定的回答が９０％を超えるようにする。
・令和３年度、実施する学校教育活動の児童用アンケートにおける「ともだちやなかまをたいせつにして、なかよくくらすことができる」の肯定的回答では９０％以上を維持し、「学校へ行くのが楽しい」の肯定的回答では８５％を超えるようにする。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

・令和３年度に実施する学校教育活動の児童用アンケートにおける「勉強したことがよくわかる。」の項目で「そう思う」と回答する児童の割合を前年度以上にする。
・令和３年度に実施する学校教育活動の児童用アンケートにおける「体を動かして遊んだり、運動したりしようとしている」の項目で「そう思う」という回答が８５％を超えるようにする。
・令和３年度、実施する学校教育活動の児童用アンケートにおける「てあらい・うがいなどを通して自分の体の健康に気をつけようとしている」の項目で肯定的回答が８０％を超えるようにする。

令和元年度「全国学力・学習状況調査」の結果から

	国語	算数
学校	51	56

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施していません。

令和元年度の結果より、課題が明確になったものについて、習熟度別少人数指導や朝学習、放課後学習を行い、繰り返し指導を積み重ねてきている。特に、国語科の課題であった、「書くこと」の領域では、全学年で国語科の授業の進め方を研究し取り組みを行った。その結果、令和2年度の大阪市小学校学力経年調査では、調査を行った全学年で国語科の平均正答率が大阪市を越える結果となり、着実に個々の児童が文章を書き、読み取る力がついてきている。同様に算数についても、大阪市の平均正答率を越える形となった。

【本校の取組】

・ドリル・ワークシートを活用しやすいように学年ごとに分類・補充、整備を進め、自主学習の充実を図る。
・「毎時間の授業」「週3回の中いずタイム」「宿題サポート」などを有効に活用する。
・算数科標準時数の90％以上、国語科10％以上で習熟度別学習を実施する。
・学習室を設置し習熟度別指導や個別指導に活用する。
・読書活動を推進する（学級文庫をさらに補充・充実し、学期ごとに読書週間を実施する。）
・ICT機器の活用を高めるための指導法の研究や各教科の指導力の向上のために、授業研究会や研修会を充実させる。

令和元年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果から

	握力(kg)	上体おこし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(点)	シャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ソフトボール投げ(m)	体力合計点
本校男子	17.21	21.00	34.46	43.54	46.38	9.38	151.33	25.75	55.75
本校女子	17.44	22.11	39.15	40.89	30.15	9.70	146.00	14.04	57.96

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施していません。

この調査については昨年度、本校独自に集計を行った。その結果、掲載しているものより男女共に良い結果が出ていた。下記にある取り組みを継続して行うことにより、子どもたちが運動に慣れ親しみ、体を動かすことが日常化することで記録が伸びたと思われる。

【本校の取組】

・始業前に全校で「耐寒かけ足」や「短なわとび、大なわとび運動」を実施し、それぞれ大会を実施する。
・日常的に体を動かす工夫を行うとともに、「できた」という達成感を多く持たせることでより「体を動かすことがたのしい」という実感につなげていく。
・中泉尾版サスケの記録会を行い、目標をもって各競技に取り組めるようにする。

防災の取り組み

本校では、10月の土曜授業の時に防災教室を行っています。大正消防署や大正区役所、大阪市消防局、大正区社会福祉協議会と連携して、災害時の対応について学習しています。浸水歩行訓練や災害弱者誘導訓練、救命入門コースなど様々な取り組みをしています。

知

・放課後学習・自学自習の充実
放課後宿題サポートを開設。自分のペースで宿題ができる場を設定。職員室前に自学自習できるプリントを各学年用意しています。

・ＩＣＴ機器を活用した授業
タブレットを日常的に使った授業を全学年で行っています。プログラミング教育を通して論理的思考力や創造性を身につける活動を行っていきます。

・読書活動の充実
アニマシオンや読み聞かせなど、本に触れる機会を多くして言語力の向上を図ります。

特色ある教育活動

・大きく育て！なかいずおの木
子どもたちが考えた、学校の目標を達成できるように支援していきます。

・ソーシャルスキルトレーニング
生きていく上で欠かせないスキルを身につけていけるよう学年に応じた取り組みを行っています。

徳

・中泉尾版サスケ
遊具や器具を使って、体力の向上を目指しています。記録会を定期的に行い、競い合いながら記録に挑戦しています。

・なわとびとかけ足運動
年間を通してなわとび活動に取り組んでいます。冬には、泉尾公園を使ってマラソン大会を開催しています。

体

大阪市立北恩加島小学校

所 在 地　大阪市大正区泉尾５丁目 17 番 31 号
電話番号　06-6551-0020
創　　立　大正 11(1922)年７月
ホームページ
http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e581213
校 長 名　木村　鑑廣
標 準 服　有　　エレベーター　有

校長メッセージ

北恩加島小学校では、子どもたちを大切にする教育の推進を掲げ、子どもたちが充実した学校生活を送れることをめざして教職員が一丸となって取り組んでいます。学校は、子どもたちが安心して過ごせる場、子どもたちがたくさんのことを経験できる場、そして何よりも子どもたちが活躍できる場です。北恩加島小学校の教職員は、北恩加島小学校のすべての子どもたちの担任であるという意識をもって教育活動をすすめています。

学校教育目標

心豊かで　助け合う　たくましい子

【めざす子ども像】

≪あかるく　じぶんらしく　げんきよく≫

○　**自律し、行動できる子ども**
＜元気よくあいさつできる子ども＞
＜自分の体に関心をもち、健康増進できる子ども＞
＜粘り強く最後までやりぬくことができる子ども＞

○　**自分を大切にすることができ、友だちを大切にすることができる子ども**
＜友だちの意見をよく聞き、自分の意見をはっきり言うことができる子ども＞
＜自分がされたらいやなことは、友だちにはぜったいしない子ども＞

◆　**一人ひとりの子どもを大切にする教育の推進**
（１）子どもの人権の尊重を基盤とした教育活動
（２）子どもの基本的生活習慣の確立
（３）一人ひとりが活躍できる場の設定

主な学校行事

※令和３年度　年度当初計画

４月　入学式　始業式　入学おめでとう会
　　個人懇談会　どうぞよろしく集会
５月　新体力テスト　全国学力学習状況調査
　　すくすくウォッチ（５・６年）
６月　全校遠足　水泳指導開始（～7 月）
　　きたおか祭り
　　学習参観・懇談会・林間学習保護者説明会
７月　学期末個人懇談会　終業式　林間学習
　　盆踊り講習　夏季水泳　図書館開放
８月　始業式
９月　運動会　避難訓練（台風）
１０月　遠足　学習参観・懇談会
　　修学旅行保護者説明会
１１月　創立記念日（11/10）　土曜授業(作品展)
　　修学旅行　給食試食会　感謝祭
１２月　持久なわとび　学期末個人懇談会　終業式
１月　始業式　幼小合同避難訓練（地震・津波）
　　卒業遠足　土曜授業（音楽鑑賞会）
２月　クラブ発表会　学習参観・懇談会
　　耐寒かけ足
３月　卒業を祝う会　卒業式　修了式

運営に関する計画（令和３年度目標）

【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校・家庭・地域）の実現】

○安全見守りサポートについて
　毎日の安全な登下校が実施できるよう、これまで同様に地域の安全見守りサポート隊の方々による見守り活動を継続発展させていく。

○児童虐待、ネグレクト等の対応について
　児童虐待、ネグレクト等による被害を最小限に止めることができるよう、こども相談センター、区役所、警察等関係諸機関との連携を密にするとともに、校内において生活指導部会、ケース会議等が適切に機能していくよう周知徹底を図る。

○いじめへの対応について
　子どもたちのよりよい人間関係づくりをめざした学級、学年経営を各担任が行い、問題となる事象を早期の段階で把握し対応する。また、全教職員で子どもの現状を共通理解して対応していくことができるよう、いじめ対策委員会を定期的に開催する。

○防犯、防災について
　防犯、防災に向け校内の環境整備を進めるとともに、年間 3 回の避難訓練、地域との合同防災訓練、不審者侵入に対する避難訓練等を計画的に実施する。さらに、その訓練が形式的なもので終わらないよう、絶えず意識化し緊急時に落ち着いた行動がとることができるよう、全校に向けて掲示物や手紙、講話等の機会を設けて啓発していく。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

○学力の向上に向けて
　令和３年度の大阪市小学校学力経年調査における正答率を、大阪市の平均に近づける。

○道徳心・社会性の育成に向けて
　令和３年度の大阪市小学校学力経年調査の自尊感情・規範意識に関する項目で、肯定的な回答の割合を、大阪市の平均に近づける。

○健康・体力の保持増進に向けて
①令和４年度の大阪市小学校経年調査の基本的生活習慣に関する項目で、肯定的な回答の割合を、大阪市の平均に近づける。
②継続して課題となっている反復横跳びの記録を３学期に測定し、前年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査より平均値を男女とも１ポイント（１回）向上させる。
③令和４年度末の校内児童アンケートにおける健康（運動、手洗い）に関する項目の肯定的な回答を前年度以上にする。
④令和４年度末の校内児童アンケートにおける食育（朝食、給食）に関する項目の肯定的な回答を前年度以上にする。

令和元年度「全国学力・学習状況調査」の結果から

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施していません。

○平均正答率

	国語	算数
学校	４２	５７

平均正答率の三者比較（本校・大阪市・全国）において、大阪市や全国を下回る結果となったが、昨年度と比較すると、算数の結果が少し上向き傾向にある。
また、児童質問紙の結果として、「自分には、よいところがあると思いますか」の質問項目について、約 90%の児童が肯定的な回答をしている。自尊感情が高いのは、本校の特色でもある。

【本校の取組】
本校では、「学力向上」と「基本的生活習慣の確立」を２本柱に、「学力を上げて、仲間とつなげ、自信をつける」学校づくりを行っている。学校は、子どもたちが安心して過ごせることができる場であり、子どもたちが活躍できる場である。すべての教育活動の中で、児童の自己有用感を高める活動を意図的に行うことで、主体的な学びを育むことができる。
そのために、本校では、すべての教育活動の中で「できた・わかった・相手の役に立った」という自己有用感を育むようにしている。学力向上の取り組みの一環として、全校児童対象に漢字検定（合格率 80%）や、本校独自に作成したきたおか検定（算数）を実施し、全員合格を目指している。このような様々な取り組みの中で、一人ひとりの児童に自分の成長を自覚させる活動を行っている。

令和元年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果から

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施していません。

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横跳び(点)	20m シャトルラン(回)	50m 走(秒)	立ち幅跳び(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点
男子	16.50	20.65	34.19	41.85	57.55	9.26	156.60	24.25	55.95
女子	17.03	21.79	41.28	39.28	46.93	9.59	149.14	16.55	59.72

本年度は、男女ともにすべての項目で大阪市の平均値を超える結果となった。全国平均と比較しても女子の反復横跳び以外は、すべての項目で上回った。身長や体重に関しても、全国や大阪市の平均を超え、肥満傾向・痩身傾向の出現率に関しても、適正傾向である。１週間の総運動時間についても、男女ともに１時間以上の運動を常に行っているということがわかった。
【本校の取組】
学校全体で外遊びの時間を設定したり、なわとび集会、大なわ集会、耐寒なわとび、耐寒かけ足に取り組んだりして、運動する機会を多く作っている。そうすることで、休み時間でもなわとびなどの運動を楽しむ子どもが多くなった。トップアスリート「夢・授業」等を実施することにより、子どもたちはトップアスリートからスキルを学び、スポーツの楽しさを味わうこともできている。

防災の取り組み

本校では、「警備および防災計画」、「津波避難計画」を策定し、年間３回の避難訓練（火災、台風、地震・津波）を実施しています。その中で地震・津波の避難訓練については、北恩加島幼稚園と合同で実施する予定です。

特色ある取り組み

○基礎的な学習の確立に向けて
学習意欲を向上させ、学習理解を深め、自信へと繋げることを目指し、「きたおか検定」（校内計算検定）や「漢字検定」に取り組んでいます。

○たてわり班活動（異学年交流）
毎週、異学年交流の場として、児童集会（ハッピー集会）を行っています。交流により、リーダー性を養い、思いやりの心を育てています。

○多くの出前授業の招聘、地域の方をゲストティーチャーとした活動
地域の方には、盆踊りの講師（５・６年）、フラダンスの講師（３・４年）、２年の町探検の講師としてお話をしていただいています。

○地域行事への参加
地域の障がい者施設の方と交流したり、地域主催の運動会やもちつき大会などのイベントに参加したりしています。また、北恩加島社会福祉協議会が開催するふれあい喫茶でお手伝いをしています。

○感謝の気持ちを届ける地域の方々への感謝祭
日頃、登下校の見守りをしてくださっている「安全見守りサポート隊」の皆様や学習園を整備してくださっている「グリーンサポート隊」の皆様など、お世話になっている地域の方々を招待して感謝祭を開きます。

大阪市立南恩加島小学校

所 在 地　大阪市大正区南恩加島３丁目６番11号
電話番号　06-6551-0047
創　　立　大正13(1924)年11月10日
ホームページ
http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e581214
校 長 名　中村　隆貴
標 準 服　有　　エレベーター　有

校長メッセージ

本校は、地域に温かく見守られながら、今年度、創立９７年を迎えます。子どもたちは、とても人懐っこく、明るくのびのびと生活しています。運動場は決して広いとは言えませんが、２４２名の子どもたちが、大阪湾から吹く爽やかな潮風の中で、譲り合って元気に遊んでいます。
本校の教育に対する保護者・地域の期待や関心は高いです。子どもたちが安心し、明るい笑顔が満ち溢れる学校となるよう、教職員が一丸となって教育活動を進めてまいります。

学校教育目標

創造性、自主性を身につけた人間性豊かな子どもを育成する
○　よく考え　ねばり強くやりぬく子ども
○　思いやりがあり　助け合う子ども
○　体と心をきたえる子ども

学校経営の重点

ねばり強く意欲的に活動する子どもを育てる
○　子どもの理解に努め、思いを受け止める
○　子どもの主体的な活動を伸ばすための指導法の工夫をする
○　子どもの考えや発想を大切にし、学ぶ楽しさを味わわせる

主な学校行事

※令和３年度　年度当初計画

４月　入学式　始業式　家庭訪問
５月　遠足　　学習参観　懇談会
　　貞光小学校交流会　スポーツテスト
６月　プール水泳
７月　土曜授業　個人懇談会
９月　学習参観・懇談会（学校公開）林間学習
１０月　遠足　運動会
１１月　日曜参観(防災)　創立記念日（11/1）
　　土曜授業（作品展）修学旅行（徳島・香川方面）
１２月　個人懇談会
１月　十六地蔵記念集会
２月　卒業遠足　参観・懇談会
３月　卒業式　修了式

運営に関する計画（令和３年度目標）

【子どもが安心して成長できる安全な社会(学校園・家庭・地域)の実現】

全市共通目標(小・中学校)

○年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて、解消した割合を95%以上にする。
○小学校学力経年調査・校内調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、あてはまる)」と答える児童の割合を90%以上にする。
○年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害児童数を前年度より減少させる。
○年度末の校内調査において、新たに不登校になる児童の割合を前年度より減少させる。

学校園の年度目標

○小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しい」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合を 90%以上にする。
○「学校アンケート」において「困っている人を助けている」と肯定的回答をする児童の割合を85%以上にする。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

全市共通目標(小・中学校)

○小学校学力経年調査における標準化得点を、同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。
○小学校学力経年調査における正答率が市平均の7割に満たない児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より３ポイント減少させる。
○小学校学力経年調査における正答率が市平均の2割以上上回る児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より１ポイント増加させる。
○小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、前年度より増加させる。
○学校アンケートにおいて「運動(そとあそび)をよくしている」と肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。

学校園の年度目標

○「学力経年調査」の国語科・算数科において、市平均との差を前年度より縮める。
○国語科・算数科の単元テストの正答率を75%以上にする。
○小学校学力経年調査における「朝食を毎日食べている」に対して、肯定的に回答する児童の割合を93%以上にする。
○基本的生活習慣の定着化をめざして睡眠時間を確保するよう啓発・指導し、「早寝」の実行率を75%以上にする。
○学校アンケートにおいて「宿題や道具を忘れずに持ってきている」と肯定的に回答する児童の割合を83%以上にする。

令和元年度「全国学力・学習状況調査」の結果から

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施していません。

国語	算数
４６	５５

【結果の概要】
２教科の平均正答率は大阪市や全国の平均より下回っています。
平均無回答率においても大阪市や全国の平均を下回る結果でした。

［国語］「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」や「言語についての知識・理解・技能」に課題がありました。特に漢字や接頭語の使い方等の文法が苦手でした。課題を克服するために、国語の学習時間に重点的に漢字を繰り返し、ねばり強く指導していきます。読書タイムを始め、本を読むことへの関心・意欲高める取り組みも併せて続けていきます。
［算数］　「量と測定」の量域に課題がありますが習熟度別少人数授業等を進めることで学力は一定向上してきています。記述の問題への苦手意識があるので、順序だてて説明したり考えたりする数学的思考を養っていけるように系統立てた指導方法を確立しながら取り組んでいきます。

令和元年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果から

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施していません。

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横跳び(点)	20m シャトルラン(回)	50m 走(秒)	立ち幅跳び(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点
男子	18	20.04	41.58	45.13	62.21	9.19	157.04	26.25	59.75
女子	17.9	19.24	43.52	44.33	45.05	9.45	151.29	17.62	61.52

【結果の概要】全国平均より、すべての項目で上回っています。男子、女子ともに「長座体前屈」の記録が全国平均より大きく上回りました。体力合計点も約６ポイント全国の平均を上回る結果でした。運動能力向上についても意識が高いです。
【本校の取組】体育の学習の時間では運動時間・量の確保等を意識して、運動を楽しむ授業実践に取り組んでいます。目標設定と振り返りを行い、教材・教具を工夫することで、限られた場所での効果的な指導を行っています。休み時間には、ボールを使える学年・時間帯を決めたり、集団遊びを多く取り入れたりして、少しでも楽しく運動できる環境をつくっています。今後は、体育の学習での、タブレットやデジタル教材等のＩＣＴ活用に力を入れていきます。

防災の取り組み

本校では年間３回の避難訓練を実施しています。内容は「火災」「地震」「津波」が起こったときの避難です。大正区の土地の特徴を考え、運動場へ避難後、２次避難として校舎の３階以上の場所に避難する訓練を実施しています。
また、11 月の日曜参観では、区の総合防災訓練に参加します。

特色ある教育活動

縦割り班活動を通して
他者を思いやる心を養います！

年間を通して１年生から６年生の児童がグループを作って様々な活動をしています。毎週木曜日に行われる集会では、高学年が低学年をリードしながら楽しく活動しています。例年、自分たちが考えたお店を出店してグループで回る「南恩フェスティバル」も楽しみな行事です。

十六地蔵の取り組みを通して
命を大切にする心を育てます！

戦時中に疎開先の徳島県で出火により 16 人の児童が命を落としたできごとについて学習する「十六地蔵記念集会」を毎年実施しています。
疎開先の貞光小学校との交流や、ビデオ視聴、折鶴作り等を通して、平和の大切さ、命の尊さについて学習します。

大阪市立鶴町小学校

所在地　　大阪市大正区鶴町２丁目６番24号
電話番号　06-6551-0023
創　立　　大正10(1921)年６月１日
ホームページ
http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e581215
校長名　　江草　啓祐
標準服　　有　　エレベーター　有

校長メッセージ

鶴町小学校は、1921年（大正10年）６月に「鶴町尋常小学校」として誕生しました。また、大正15年４月には「鶴町尋常高等小学校」と改称され、その後、昭和20年６月に空襲で校舎が全焼し、９月に「新千歳国民学校」として授業が再開され、昭和24年４月に「鶴町小学校」として再開校しました。昭和55年には鶴浜小学校が独立しましたが、平成27年４月に統合し、再び鶴町地域として唯一の小学校となり、令和３年度で創立100周年を迎えることとなりました。これからも、伝統ある両校のよさを引き継ぎ、教職員一同力を合わせて鶴町の教育を進めてまいりますので、これまで同様、学校への温かいご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

学校経営の重点

やる気をもって自ら考え、判断し、表現できる子

人の気持ちを考えるとともに、最後まで「根気」強く取り組む子

学校教育目標

健康や体力に関心を持ち、「元気」でたくましく生きる子

校　訓

心豊かにたくましく生きる子どもの育成

主な学校行事

※令和３年度　年度当初計画

４月　入学式 始業式 学習参観 懇談会
５月　家庭訪問　遠足　スポーツテスト
　　修学旅行
６月　創立記念日(6/1) 土曜授業(なかよし集会)
　　プール水泳(～9月)
７月　個人懇談会　林間学習
９月　土曜参観　懇談会
１０月　運動会 遠足
１１月　１００周年記念式典
１２月　個人懇談会
１月　土曜授業(親子防災教室)
２月　卒業遠足　学習参観　懇談会
３月　卒業を祝う会　卒業式　修了式

運営に関する計画（令和３年度目標）

【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】
○令和３年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて解消した割合を９５％以上にする。
○令和３年度の小学校学力経年調査における「学校のきまり・規則をまもっていますか」の項目について、「当てはまる（どちらかといえばあてはまる）」と答える児童の割合を９０％以上にする。
○令和３年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害児童数を前年度より減少させる。
○令和３年度末の校内調査において、新たに不登校になる児童の割合を前年度より減少させる。
○校内(廊下・階段)を安全に歩行できるようにする。児童アンケートの校内歩行に関する問いにおいて、肯定的に答える児童の割合を８０％以上にする。
○「あいさつ」（おはよう・さようなら・ありがとう・・・）が誰にでも進んでできるようにする。そして、「あいさつをしていますか」という児童アンケートにおいて、肯定的に答える児童の割合を９０％以上にする。
○異学年集団活動を重視し、児童アンケートの異学年集団活動に関する問いにおいて、肯定的に答える児童の割合を８０％以上にする。
【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】
○令和３年度の小学校学力経年調査における標準化得点を、同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。
○令和３年度の小学校学力経年調査における正答率が市平均の７割に満たない児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より１ポイント減少させる。
○令和３年度の小学校学力経年調査における正答率が市平均を２割以上上回る児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より１ポイント増加させる。
○令和３年度の小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、前年度より増加させる。
○令和３年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査において、特に課題である５０Ｍ走の記録を男女ともに、前年度より０．１ポイント向上させる。
○自主学習習慣の定着を図る取り組みを推進し、児童アンケートの自主学習に関する問いにおいて、肯定的に答える児童の割合を８０％以上にする。
○児童が様々な知識や技能を身に付けられるよう、体験的な学習を取り入れる。そして、児童アンケートの体験的な学習に関する問いにおいて、肯定的に答える児童の割合を９０％以上にする。
○運動への関心・意欲を高めるとともに、目標をもって運動に取り組ませ、達成した喜びを味わわせることで、新体力テストの体力合計点を男女とも前年度より上回るようにする。

令和元年度「全国学力・学習状況調査」の結果から

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施しておりません。

児童の実態に合わせ、基礎的・基本的な学力の定着を図り、児童の学習意欲を高めるため、本校として下のような取り組みを行う。

【鶴町チャレンジ】
- 「漢字チャレンジ」「算数チャレンジ」として、本校独自の検定を行う。
- 「読書チャレンジ」として、読んだページ数を記録し、表彰する。
- 「暗唱チャレンジ」として詩や古文などの暗唱に取り組む。

【個に応じた支援の充実】
- 学校力アップコラボレーターや学力向上支援サポーターを活用し、複数の教職員で授業に関わり、一人ひとりに合わせた指導を行う。

【家庭学習・自主学習の啓発】
- 本校独自で作成した「家庭学習の手引き」を活用し、学年の発達に応じた家庭学習・自主学習の方法を提示し、保護者にも啓発を図りながら、児童が自主的に学習に取り組めるようにする。

「全国学力・学習状況調査」結果
平均正答率(%)

	国語	算数
本校	50	59
全国	63.8	66.6

令和元年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果から

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施しておりません。

【これまでの取組の成果】

児童が新体力テストに取り組むにあたり、記録向上の意欲を高めるため、自分の前年度の記録を確認させ前年度の記録を上回るようにした。さらに、校内の歴代記録と全国の平均記録を掲示し、自分の目指す記録の目安を持てるようにした。

「50m走」と「ソフトボール投げ」は、休み時間に練習できる機会を設定した他、児童が鉄棒などの運動にチャレンジする際、運動委員会の児童がサポートする週間を作った。

【今後取り組むべき課題】

さらなる記録向上を目指し、休み時間に練習できる環境をもっと増やしていきたい。特に「ソフトボール投げ」と「長座体前屈」に力を注ぐ。「ソフトボール投げ」は今年度同様、練習できるようにして、「長座体前屈」では、段差に目盛りをつけ、前屈をできるような場所を設けたい。

「全国体力・運動能力・運動習慣等調査」結果(5年生)

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(点)	20m シャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ソフトボール投げ(m)	体力合計点(点)
男子	16.75	19.70	30.55	41.40	60.85	9.26	151.15	20.37	53.05
女子	17.04	19.09	34.86	36.91	43.48	9.57	146.36	13.04	55.10

防災の取り組み

例年、地域や区役所、消防署の方と連携し、「親子防災教室」を開催しています。その際には、地震や台風などの自然災害に備え保護者への引き渡し訓練も行っています。「大正区総合防災訓練」にも、学校として子どもたちと一緒に参加しています。

また、子どもたちの安全のため、毎年教職員対象に救急救命の講習会も実施しています。

特色ある教育活動

◆あいさつのできる子どもを目指して

本校では、自ら進んで気持ちの良いあいさつができる子の育成を目指しています。昨年度は、学期に１回「あいさつ週間」を設け、児童会の子どもたちを中心に、学校全体としてあいさつができるよう取り組みました。

また、毎週の全校朝会でも、継続的にあいさつに関する指導を行っています。

あいさつは社会生活の基本です。元気にあいさつのできる「鶴町っ子」の育成を目指し、がんばっています。

◆地域と共に学び歩んでいます！

本校では、地域と連携して様々な取り組みを行っています。例年、地域の方を招いて「お月見の会」などを実施しています。高学年の家庭科では、裁縫やミシンのお手伝いもしていただきました。

また、１年を通して地域の学校緑化協力員の方と子どもたちが野菜作りに取り組んでいます。

大阪市立泉尾北小学校

所在地　　大阪市大正区泉尾２丁目２１番２４号
電話番号　06-6551-0028
創　立　　大正３(1914)年 11 月５日
ホームページ http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e581216
校長名　　奥田　ユキミ
標準服　　有　　エレベーター　有

校長メッセージ

本校は大正３年に泉尾第二尋常小学校として開校、昭和２８年４月１日に大阪市立泉尾北小学校となりました。昭和９年に制定された校歌は「しゃぼん玉」で有名な野口雨情先生の作詞です。

地域の皆様の温かい見守りの中で、「知・徳・体」の校訓のもと、豊かな心と健康な体を育み、激動の社会を生き抜くための柔軟な思考がもてる子どもを育てていきたいと、教職員一同、日々の教育活動に取り組んでいます。

校　訓

知：よく考える子
徳：思いやりのある子
体：たくましい子

学校教育目標

自ら考え、学び、
自他を大切に高め合える子どもを育てる

めざす子ども像

助け合う子
自ら学ぶ子
健康で明るくねばり強い子

主な学校行事

※令和３年度　年度当初計画

４月　入学式　始業式　対面式　学習参観・懇談会　家庭訪問
５月　家庭訪問　体力テスト　土曜授業（防災授業）
６月　ハッピー交流会　プール水泳　健康週間
７月　個人懇談会　林間学習　終業式
８月　始業式
９月　避難訓練(不審者対応)　土曜授業
１０月　運動会　修学旅行　全校遠足
１１月　土曜授業(作品展)
１２月　個人懇談会　終業式
１月　始業式　ジョギング・縄跳び週間
　　土曜授業(マラソン大会)　避難訓練(地震・津波)
２月　卒業遠足　学習参観・懇談会
３月　卒業お祝い会　卒業式　修了式

運営に関する計画（令和３年度目標）

【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】

○**年度末校内調査**における
「学校の決まりを守れている」の項目について肯定的に回答する児童の割合を 80%以上とする。
「自分には良いところがある」の項目について肯定的に回答する児童の割合を 70%以上とする。
「将来の夢や目標を持っている」の項目について肯定的に回答する児童の割合を 82%以上とする。
「挨拶ができる」の項目について肯定的に回答する児童の割合を 94%以上とする。
「避難訓練の大切さがわかる」の項目について肯定的に回答する児童の割合を 93%以上とする。
「道徳の授業はよくわかる」の項目について肯定的に回答する児童の割合を 82%以上とする。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

○**年度末校内調査**における
「読書が好き」の項目について肯定的に回答する児童の割合を 74%以上とする。
「タブレットを使う授業はよくわかる」の項目について肯定的に回答する児童の割合を 81%以上とする。
「英語が好き」や「英語活動が好き」の項目について肯定的に回答する児童の割合を 82%以上とする。
「理科や生活の授業が好き」の項目について肯定的に回答する児童の割合を 83%以上とする。
「週３回以上運動をしている」の項目について肯定的に回答する児童の割合を 74%以上とする。
「給食はほぼ全部食べている」の項目について肯定的に回答する児童の割合を 91%以上とする。

令和元年度「全国学力・学習状況調査」の結果から

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施しておりません。

	国語	算数
学校	55	63

昨年度から両教科ともＡ・Ｂ問題が一本化されている。
〈国語〉平均正答率は、大阪市・全国比それぞれ３ポイント、８ポイントマイナスであり、その差は前年度比とほとんど変わりない。内容で見ると「話すこと・聞くことは」は昨年と同様のポイント差であるものの、「書くこと・読むこと」では差を縮めることができた。
〈算数〉大阪市・全国比それぞれ、２ポイント、３ポイント差と大きく差を縮めた。内容では「数と計算」が僅差、「量と測定」「数量関係」でも差は縮まった。領域による差が小さくなったのは大きな前進である。
無回答率が国語１０％、算数４％と若干高く、粘り強く考える力を伸ばしていくという課題が見えてきた。
【本校の取組】
○「主体的・対話的で深い学び」を意識した授業をしていく
○デジタル教科書、タブレット端末等のＩＣＴ機器を活用し、児童の意欲を高めた授業づくりを進める。
○３年生以上の習熟度別・少人数授業を更に充実させ、個に応じた課題解決に取り組めるよう支援する。

令和元年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果から

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施しておりません。

	握力(kg)	上体おこし(回)	長座体前屈(cm)	反復横跳び(点)	ｼｬﾄﾙﾗﾝ(回)	50m走(秒)	立ち幅跳び(cm)	ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ投げ(m)	体力合計点
本校男子	15.58	19.08	29.58	40.17	38.96	9.21	145.04	24.75	52.91
本校女子	15.50	15.14	35.57	33.77	21.43	9.83	130.36	10.43	46.92

男子はソフトボール投げが大阪市・全国平均より上回っている。しかし、その他の項目については男女とも全て下回っている。特にシャトルランについては男女とも大阪市平均をかなり下回っており、持久力に課題があることがわかる。
【本校の取組】
○体育科の学習では、体ほぐしやストレッチを取り入れ、柔軟性や筋力を高める。
○走力・跳力・投力をつけるため、基本の動きに習熟するよう場の設定や個人目標の設定に配慮していく。
○ジョギング週間、なわとび週間等の運動量を確保する取り組みを継続し、運動が好きな児童を増やしていく。

防災の取り組み

○火災：運動場に静かに素早く非難するという基本的な訓練をします。
○不審者対応：いつ起きるかどうすべきか予測できない危険から身を守る訓練の一つです。
○地震・津波：揺れから身を守る訓練をし、地震が起きた後の津波に備えて３階へ避難します。
○引き渡し訓練：家庭への引き渡しをスムーズにし、緊急時の混乱を減らします。

特色ある教育活動

縦割りの絆を深めます！

１～６年生をグループに分け、縦割り班を作って児童会活動に取り組んでいます。全校遠足もその一つで、令和元年度は鶴見緑地に行きました。ハッピー交流会は、お店を開いてみんなで楽しみます。どの行事も笑顔がいっぱいの、泉尾北らしい取り組みです。

登下校の安全を守ります！

地域の見守り隊の皆様のご協力があり、安心して登下校することができています。
令和元年度から登下校帽子が新しくなりました。蛍光色のオレンジ色なので、遠くからでも本校の子どもだと分かります。車輌からも目立ち、交通安全に一役かっています。

大阪市立平尾小学校

所在地　大阪市大正区平尾２丁目 21 番 28 号
電話番号　06-6551-8600
創　立　昭和 30(1955)年９月 12 日
ホームページ
http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e581217
校長名　飯塚　博恭
標準服　有　　エレベーター　有

校長メッセージ

本校は昭和 30 年９月 12 日、大阪市立北恩加島小学校分校として開校、昭和 31 年４月１日大阪市立平尾小学校として独立しました。町の発展とともに昭和 47 年には児童数 1892 名となり、昭和 49 年に小林小学校が分校独立しました。体操の具志堅幸司選手やバレーボールの柳本晶一監督等数々の優秀な選手を含む卒業生総数は 9062 名を数え、現在の学級数は特別支援学級を含め 19 学級、児童数は 329 名です。

毎日の登下校安全パトロールをはじめ保護者や地域の方々の温かい見守りがあります。登下校時、放課後に「こんにちは」「さようなら」などの挨拶を進んでできる児童の姿に、地域で大切に受け継がれてきた伝統が感じられます。

いつの時代も生きぬくためには、体力、学力、社会性が大切です。家庭の「早寝、早起き、朝ごはん」などの基本的な生活習慣を基盤にして、一人ひとりがたがいのちがいとよさを認め合いながら、「進んで学ぶ子」「思いやりのある子」「たくましい子」に育つように教育活動を進めています。

学校教育目標

進んで学ぶ子
思いやりのある子
たくましい子

【めざす学校像、めざす子ども像】

笑顔あふれる学校

主な学校行事

※令和３年度　年度当初計画

４月	入学式　始業式　対面式
	家庭訪問　避難訓練（火災）
５月	全校遠足　学習参観・学級懇談会　PTA 総会
６月	新体力テスト　創立記念日（10 日）
	避難訓練（不審者）　プール水泳(～9 月)
７月	個人懇談会
	宿泊学習（５・６年生）
８月	始業式　避難訓練（台風）
９月	ひらおカーニバル　学校説明会
１０月	運動会　修学旅行
１１月	作品展
１２月	なわとび週間　個人懇談会
１月	かけ足週間　避難訓練（地震・津波）
	卒業遠足　沖縄文化のつどい
２月	学習参観・学級懇談会
３月	卒業を祝う会　卒業式　修了式

運営に関する計画（令和３年度目標）

【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】
○一人一人の児童が力を発揮し、その良さを認め合えるような集団づくりをめざし、児童アンケートにおける「友だちのがんばりやよさを見つけることができた」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を 84%以上にする。
○児童アンケートにおいて「学校のきまりを守っている」と肯定的に答える児童の割合を 85%以上にする。
【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】
○基本的な学習習慣を身に付け、45 分の学習時間内での内容理解度を上げ、年度末児童アンケートで「授業がわかりやすい」と答える児童の割合を 85%以上にする。
○自分の意見を伝えたり友だちの意見を聞いて自分の考えを深めたり広げたりする話し合い活動ができる児童の割合を 66%以上にする。
○沖縄の文化に触れ、地域の特色や良さを理解しようとする児童を育てる。運動会、生活・総合的な学習、沖縄文化のつどいなどを通して沖縄の文化に親しみ、地域の中で大切にしていこうとする児童を 80%以上にする。
○年度末の児童アンケートにおける「手洗い・うがいをしている」の項目と、健康週間のチェックシートにおける「朝ごはんを食べた」の項目において、肯定的な回答の割合をそれぞれ 85 %以上にする。
○年度末児童アンケートで「体を動かすことが好き」の項目において肯定的な回答をする児童の割合を 80%以上にする。

令和元年度「全国学力・学習状況調査」の結果から

	国語	算数
学校	56	61

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施しておりません。

前年度の結果と比べると、国語、算数ともに平均正答率のポイントが上がっている。また、大阪市の平均正答率と比べると2～4ポイント下回っているものの、昨年度最も課題の大きかった国語の「書くこと」で、大阪市平均を上回り改善が見られる。読書習慣については、読書が好きと回答する児童が全国平均を上回り、約8割の児童が肯定的回答をするなど、成果が見られた。達成感や成就感を味わい、自尊感情を育成する取り組みを継続し、自信につないでいく。

【本校の取組】

・「朝の学習」や「昼の学習」に反復練習や新単元開始前の復習プリント、読書、低学年からの英語学習を行う。
・習熟度別少人数指導等で個に応じた指導を進め、「わかる」「できる」実感をもてるような授業づくりを行う。
・家庭学習の大切さを理解させ、家庭にも協力をよびかけて自主学習の習慣づくりに取り組む。
・すべての教科で「自分の考えをもち、表現する」ことができるような指導を進める。

令和元年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果から

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施しておりません。

	握力(kg)	上体おこし(回)	長座体前屈(cm)	反復横跳び(点)	シャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅跳び(cm)	ソフトボール投げ(m)	体力合計点
本校男子	17.68	19.58	30.89	36.32	53.47	9.19	153.47	25.53	53.42
本校女子	17.5	19	37.56	38.4	35.69	9.57	145	15.24	56

男女とも、体力合計点を含む、9種目中5種目で大阪市・全国両平均を上回った。

質問紙調査からは、授業の中で「できなかったことができるようになった」きっかけとして、友達に教えてもらったと回答する児童が大阪市・全国両平均を上回り、友達との関わり合いを通して達成感を味わうことができていると言える。

【本校の取組】

・友だちと話し合う活動と運動量の確保を意識した体育の授業づくりを行う。
・体育指導を充実し、運動と健康についての意識を向上させる。
・年に2回以上の「体力づくり週間」を設け、年間を通して運動に親しむことができるような取り組みを工夫して行う。

防災の取り組み

平尾小学校では学期に１回以上、様々な災害に対応した学習や訓練を目的に合わせて子ども達だけではなく、保護者、地域の方と一緒に行っています。４月は入学式、始業式後のできるだけ早い時期に、避難行動の基本となる火災の避難訓練を行います。６月は附属池田小学校の事案に関わる不審者対応の避難訓練及び、プール水泳指導に伴う救急救命講習会を教員と参加希望の保護者の方と行います。８月には台風接近に伴う緊急集団下校訓練、９月は同報系防災無線システムによる 880 万人訓練、隔年の土曜授業で防災学習を伴う地震津波の避難訓練を地域、保護者の方とともに行っています。１月には再度地震・津波の避難訓練、保護者引き渡し訓練も随時行います。

特色ある教育活動

≪児童会活動・縦割り班活動≫

★対面式、ひらおカーニバル、運動会、卒業を祝う会などは、児童会の代表委員が中心になって「めあて」を考え、主体的に活動しています。毎週木曜日の児童集会や全校清掃でも縦割り班活動をし、異学年児童がつながる機会を設け、楽しんだり、他者への理解を深めたりしています。

≪地域文化に親しむ≫

★恒例の運動会での「エイサー」や「沖縄文化のつどい」、また、区民まつりへの参加など、地域の方々との交流を通して地域文化に親しむ学習を進めています。

大阪市立三軒家東小学校

所 在 地　大阪市大正区三軒家東２丁目 12 番 59 号
電話番号　06-6551-4508
創　　立　明治８年(1875)年７月４日
ホームページ
http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e581218
校 長 名　大賀　三智子
標 準 服　有　　エレベーター　有

学校長メッセージ

本校は、明治８年７月の創立で、140 年を超える歴史と伝統のある学校です。特色の１つとして、縦割り活動を行っています。低学年の児童は、リーダーとしての高学年を見て学び、高学年児童は、思いやりの心を持って低学年に接しています。また、学力・体力の向上にも力を入れ、読書・漢字や計算練習を行う「朝の学習タイム」(8:30～8:45)、２時間目終了後の５分間、全校一斉に体を動かす取り組み「PE (physical　exercise) タイム」、５時間目開始前の５分間英語や音楽に親しむ「三東タイム」を実施しています。さらに、毎月１回、全校音楽集会を行い、心豊かでたくましい子どもたちを育てています。

学校教育目標

たくましい子
ねばり強い子
協力しあう子
を育てる

KANKEN AWARDS 2020
漢検成績優秀者表彰
奨励賞
公益財団法人 日本漢字能力検定協会 漢検

教育方針

○　基礎的・基本的な内容を身につけ、自ら学ぶ意欲や力を育てる。
○　一人一人のよさを伸ばし、感動する心など、心豊かでたくましい子どもを育てる。

主な学校行事

※令和３年度　年度当初計画

４月	入学式　始業式　遠足　学習参観　懇談会
５月	家庭訪問　スポーツテスト
６月	プール水泳(～７月)
７月	創立記念日（7/4）　個人懇談会　林間学習　終業式
８月	始業式
９月	全校児童集会（お店めぐり）
	土曜授業（学校公開）
１０月	運動会　遠足　修学旅行　就学時健康診断
	全校児童集会（ドッジボール集会）
１１月	日曜授業（防災訓練）　日曜授業（作品展）
	中学校オリエンテーリング
１２月	かけあし週間　個人懇談会　終業式
１月	始業式　卒業遠足　学習参観　懇談会
２月	なわとび週間　学習参観　懇談会
３月	土曜授業（クラブ発表、卒業を祝う会）
	卒業式　修了式

運営に関する計画（令和３年度目標）

【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】
○道徳教育の本校のカリキュラムをもとに、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。
○本校のカリキュラムをもとに人権教育に取り組み、自分の大切さとともに他の人の大切さを認める子どもの育成をめざす。実践のまとめを作成する。
○音楽・吹奏楽に親しむ機会を創出し、学校生活をより豊かなものになるようにする。(コロナ禍がおさまれば)
【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】
○国語科の研究を通して、読み取る力と豊かな表現力を養う。
○漢字検定受検で、合格率を前年度より向上させる。(令和２年度　８９%)
○令和２年度の小学校学力経年調査における「国語の勉強は好きですか。」「国語の授業の内容はよくわかりますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を前年度より増加させる。(平成元年度好き７５%　わかる８５%)
○令和２年度の小学校学力経年調査における「算数の勉強は好きですか。」「算数の授業の内容はよくわかりますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を前年度より増加させる。(平成元年度好き７９%　わかる８６%)
○令和３年度の「全国体力・運動能力調査」の結果を令和元年度の結果より向上させる（令和２年度は実施せず)。

令和元年度「全国学力・学習状況調査」の結果から

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施しておりません。

○平均正答率

	国語	算数
学校	６１	６５

平均正答率は、国語は大阪市平均より３ポイント上回り、算数は大阪市平均と同じであった。

【本校の取組】

本校は、子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取り組みを行っている。

３年生以上は、国語、算数で習熟度別少人数指導をとり入れ、「個にあった指導の充実」を図り、課題克服に取り組んでいる。基礎・基本の徹底と自分の考えを説明したり、文書に書いたりする力を身に付けることをめざしてきた。その成果もあり、国語の領域「書く」は、全国よりも１．５ポイント高かった。算数の領域「図形」は、全国よりも３．９ポイント高かった。読書や読み聞かせの機会を確保し、読書好きの児童も育てている。「主体的・対話的で深い学び」の推進により、児童が学習していることを社会で生かしていける学力を身につけるようにしている。日課表に「朝学習」と「三東タイム（Music TimeとEnglish Time）」を組み込み、自主的に学習する習慣と、英語・音楽の学習に取り組んでいる。ICTを効果的に取り入れた授業に積極的に取り組んでいる。

令和元年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果から

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施しておりません。

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横跳び(点)	20m シャトルラン(回)	50m 走(秒)	立ち幅跳び(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点
男子	15.48	19.26	37.07	38.59	38.96	9.24	140.41	19.11	51.07
女子	14.97	18.65	40.42	38.55	33.39	9.42	131.03	12.61	53.26

体力合計点については、男子は全国・大阪市平均より低かった。男女ともに、「長座体前屈」「５０m走」の項目で、全国・大阪市の平均よりも高くなっている。「柔軟性」と「走力」が高かった。筋力、持久力に課題がある。

【本校の取組】

３年前から、運動をする習慣づくりを目的として、日課表に「P.E（フィジカル・エクササイズ）タイム」を組み込み、毎日５分間、全校児童が運動場に出て、運動をしている。元プロ野球選手による出前授業や、卒業生でプロ野球球団の投手として活躍している選手に来ていただき、運動ができることへの憧れの気持ちを抱く機会を設けている。

防災の取り組み

本校では年間３回の避難訓練を実施しています。毎年、「火災」「地震」「防犯」について実施しています。本校は学校選択制で校区外から通学している児童も多くいますが、三軒家東地域の方と一緒に土曜授業で防災について学びました。

特色ある取り組み

いつもニコニコ！笑顔あふれる楽しい児童会活動

１年生から６年生までの児童が異学年グループになって様々な活動をしています。毎週木曜日の朝の児童集会では６年生が中心となり、仲よく活動します。また、月に１回、音楽集会を行っています。全校児童で元気いっぱいに歌っています。集会ではいつも児童の笑顔があふれています。

あたたかい地域に見守られる子どもたち

～地域の行事を通して深まるふれあい～

さまざまな地域の行事があり、PTA や教職員もたくさん参加してふれあいを深めています。コミュニティ運動会では、パン食い競争やあめ食い競争など楽しい種目が盛りだくさんで、子どもたちはとても楽しい一日を過ごしました。

大阪市立小林小学校

所在地　　大阪市大正区小林東２丁目４番 45 号
電話番号　06-6553-0010
創　立　　昭和 49(1974)年４月 24 日
ホームページ
http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e581219
校長名　　多田　直行
標準服　　有　　エレベーター　無

校長メッセージ

大正区の中心部にある本校は、昭和 46 年４月に平尾小学校分校として開校し、昭和 49 年４月、平尾小学校の分校から小林小学校として独立しました。平成 25 年度には創立 40 周年を迎え、地域の方々に支えられながら歴史を刻んでいます。

学校周辺には、千島公園や小林公園が隣接しており、とても落ち着いた環境にあります。学校の規模は、児童数 184 名（令和３年４月現在）で、12 学級（支援学級４学級を含む）です。

子どもの明るい笑顔のため「たくましく　未来を拓く　子どもを育てる」教育活動を推進し、教職員一同、日々全力で取り組んでいます。

学校教育目標

たくましく　未来を拓く　子どもを育てる

学校経営の重点

① 子どもがより安心して成長できる安全な学校教育活動の推進

② 心豊かに力強く生き抜き、未来を切り拓くための学力、体力の向上

○自ら考え、すすんで学ぶ子（知）
○明るく、思いやりのある子（徳）
○友だちと仲良く、元気でたくましい子（体）

主な学校行事

※令和３年度　年度当初計画

４月	入学式　始業式　創立記念日(4/24) 家庭訪問
５月	スポーツテスト 土曜授業（引き渡し訓練）
６月	全校オリエンテーリング　プール開き 学習参観・学級懇談会・林間学習説明会
７月	学期末懇談会　林間学習
８月	始業式
９月	学習参観・学級懇談会・修学旅行説明会
10 月	運動会　遠足　修学旅行
11 月	大正区合同防災訓練　作品展覧会
12 月	学期末懇談会　なわとび発表会
１月	始業式　卒業遠足 かるた・百人一首大会
２月	かけ足週間　学習参観・学級懇談会
３月	６年生を送る会　卒業式　修了式

運営に関する計画（令和３年度目標）

【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】

① 令和３年度の児童アンケートにおける「学校の行事や学級活動に、進んで楽しく参加している」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合を前年度より向上させる。

② 令和３年度の児童アンケートにおける「友達や仲間を大切にして、仲良く過ごしている」と答える児童の割合を前年度より向上させる。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

① 令和３年度の校内アンケートにおける「手洗い・歯みがき・好き嫌いしないなど、自分の身体の健康に気をつけようとしている」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合を前年度より向上させる。

② 令和３年度の校内アンケートにおける「毎日、元気よく遊んだり運動したりしている」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合を前年度より向上させる。

令和元年度「全国学力・学習状況調査」の結果から

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施しておりません。

〇平均正答率（%）

	国語	算数
学校	51	63

平成30年度の結果と比べ、国語、算数ともに平均正答率のポイントが上がっている。（国語 1 ポイント、算数 16 ポイント）
大阪市の平均正答率と比べると 3～9 ポイント下回っているが、昨年度より差は少なくなっており、基礎学力が定着してきている。

【本校の取り組み】
・習熟度別少人数学習の取組をさらに工夫して取り組み、個別のニーズに応じた学習を進め、一人一人の学習意欲を高めるとともに基礎学力の定着を図る。
・朝の会を充実され、「1分間スピーチ」など、自分の思いや考えを順序だてて話すことができるようにする。
・大阪教育大学大学院との連携で、教職員の校内研修の充実に努めていく。
・スマートフォンやゲームの使用について外部講師を招聘し講習をすることで、家庭で正しく使用することができるように啓発していく。

令和元年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果から

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施しておりません。

	握力(kg)	上体おこし(回)	長座体前屈（cm)	反復横跳び(点)	ｼｬﾄﾙﾗﾝ(回)	50m 走(秒)	立ち幅跳び(cm)	ﾎﾞｰﾙ投げ(m)	体力合計点
本校男子	16.50	18.94	29.75	44.71	60.94	8.29	164.81	26.06	56.92
本校女子	19.06	17.89	34.61	39.11	43.00	8.72	143.89	13.56	57.44

男子は、上体起こし・長座体前屈を除いた6種目において、全国の平均を大きく上回っている。女子は、握力・20mシャトルラン・50m走において、全国の平均を上回っている。男女ともに 50m走とシャトルランの結果が良かったのは、運動場が広く、遊びの中で走り回ることができるという好環境が影響していると考えられる。男女ともに、長座体前屈のポイントが低いことから、柔軟性に課題があると思われる。

【本校の取り組み】
・年に 2 回の体力テストを実施し、児童がそれぞれ課題を意識して、春より秋の記録を向上させる。
・運動委員会の活動や毎週木曜日に行うたてわり遊びを継続していくことで、低学年と高学年の児童が一緒に遊んだり、教え合ったりする機会を増やしていく。

防災の取り組み

本校では、「火災」「地震・津波」「防犯」と年間３回の避難訓練を実施しています。地震・津波の避難訓練では、近隣の保育園の園児に６年生が付き添い、高所へ避難する訓練も行っています。

校舎４階には災害備蓄倉庫が設けられ、本校を会場として地域との防災訓練を行うなど、地域と連携した防災の取り組みを進めています。

また、毎朝、地域の安全サポートの方々に見守られ集団登校をしています。この登校班で年間３回、集団下校を実施し、日ごろから児童同士のつながりを深めるようにしています。

特色ある教育活動

たてわり班活動の充実による仲間意識、思いやりの気持ちの育成

広い運動場を存分に活用し、休み時間や放課後、子どもたちは元気いっぱい活動しています。

また、児童集会でたてわり遊びを計画し、１年生から６年生までなかよく協力して活動しています。

全校オリエンテーリングや百人一首大会など、たてわり班を活用した行事に年間を通して取り組むことで、互いを思いやる心をはぐくんでいます。

大阪市立大正東中学校

所在地　　大阪市大正区三軒家東４丁目４番30号
電話番号　06-6551-0630
創　立　　昭和２２(1947)年４月１日
ホームページ　http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j582210
校長名　　堤　　宏
標準服　　有　　エレベーター　　有

校長メッセージ

本校は、昭和22年4月1日　学制改革により大阪市立大正第一中学校として創設されました。学校名の由来ですが、現在、大正区には4つの中学校がありますが、それぞれ校名に東・西・北・中央とついています。昭和25年5月、大正第一中学校から校名をかえるとき、泉尾中学校とつけたいが、三軒家地区を含むので適切でない。そこで、当時の大正区長、吉田初一郎氏が第二中学校は大正区の中央にあるから、中央中学校に、第一中学校は少し東部にあるから、大正東中学校と名づけられたそうです。
台風・水害など数々の困難にあいながらも、地域の皆様の熱いご支援、ご協力をいただきながら今日に至っております。現在の卒業生総数は、24,775名です。

校　訓

自由：互いに人格を重んじ
　　助けあいの精神を高めること
誠実：誠実をこころとし勤労を尊ぶこと
明朗：常に健康に注意し明朗・活発であること
温雅：道徳心を高め礼儀正しくあること
感謝：恩にむくい感謝の気持ちを深めること

学校教育目標

人権尊重の教育を基盤とし、生徒同士の心の通う人間関係や教職員との信頼関係を確立するとともに、「確かな学力」「豊かな人間性」「健康や体力」など「生きる力」をはぐくむ教育活動を推進する。

主な学校行事

※令和３年度　年度当初計画

４月　入学式　始業式　家庭訪問　土曜授業
　　創立記念日（4/20）
５月　スポーツテスト　一泊移住（１年）
　　中間テスト　遠足（２年）
　　職場体験（２年）
６月　修学旅行　プール水泳(～9月)
　　期末テスト
７月　個人懇談会　終業式　夏季補充
８月　始業式
９月　土曜授業　体育大会
１０月　授業公開　中間テスト　文化祭
１１月　芸術鑑賞会　土曜授業　期末テスト
１２月　個人懇談会　終業式
１月　始業式　学年末テスト（３年）
２月　学年末テスト（１・２年）
　　新入生保護者説明会
３月　卒業式　修了式

運営に関する計画（令和３年度目標）

【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】
○「全国学力・学習状況調査」生徒質問紙の結果から、卒業までに規範意識が身についたと認められる生徒の割合を、全国平均に近づける。
○「全国学力・学習状況調査」生徒質問紙の結果から、卒業までに自尊感情が身についたと認められる生徒の割合を、全国平均に近づける。
○「校内調査」などの結果から、卒業までに安全生活や防災に対する行動の仕方が身についたと認められる生徒の割合を、８０％にする。
○地域学校間の「防災・災害発生時連携システム」を確立する。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】
○「全国学力・学習状況調査」「チャレンジテスト」などの結果から、卒業までに基礎的・基本的な学習内容が定着したと認められる生徒の割合を、大阪市平均に近づける。
○「全国学力・学習状況調査」「チャレンジテスト」などの結果から、卒業までに思考力・表現力が身についたと認められる生徒の割合を、大阪市平均に近づける。
○「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果の体力テストの各項目のうち過半数について全国平均に近づける。
○「全国学力・学習状況調査」生徒質問紙などの結果から、卒業までに健康な生活習慣が身についたと認められる生徒の割合を、全国平均に近づける。

令和元年度「全国学力・学習状況調査」の結果から

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施しておりません。

	国語	数学	英語
学校	６３	５２	４９

【成果と課題】

全国学力・学習状況調査では、国語で７ポイント、数学・英語で５ポイント、大阪市平均正答率を下回っている。無回答率もどの教科とも大阪市の平均よりも大きいものとなっている。平成３０年度は、「国語Ａ・国語Ｂ・数学Ａ・数学Ｂ・理科」の５教科実施、令和元年度は、「国語・数学・英語」の３教科実施と単純に比較することはできないが、昨年度と比較しても厳しい数字となっている。

特に　＜国語＞　全国と比較して、「話すこと・聞くこと」領域において、課題が見られた。

＜数学＞　全国と比較して、「関数」領域において、課題が見られた。

＜英語＞　全国と比較して、「読むこと」領域において、課題が見られた

【今後に向けて】

授業規律を確保しつつ、生徒の学力向上に向けた授業改善の取り組みとして、『主体的で対話的な深い学び』を取り入れた、新しい形の授業スタイルへの移行を行う。

学力向上に効果があると認められているＩＣＴ教育や習熟度別授業に関しては、本校はすでに実施できていると感じている。このまま、良い取り組みを継続していくことはもちろんのこと、教職員間でさらに研磨を積み、さらに進化したものとすべく努力していく。

全国学力・学習状況調査の生徒質問紙の結果では、「自分には、良いところがあると思いますか」という自尊感情を問う質問や「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか」「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか」という『主体的で対話的な深い学び』ができているかを問う質問の数値が全国、大阪市の平均よりも著しく低かった。今後は、生徒の自尊心を高める生活指導や日々の授業や行事での取り組み方法にについて、早急に改善が必要であると考える。

令和元年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果から

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施しておりません。

【本校の「体力・運動能力」の結果】

男子においては、握力（筋力）上体起こし（筋力・筋持久力）長座体前屈（柔軟性）反復横とび（敏しょう性）立ち幅とび（筋パワー）ハンドボール投げ（巧緻性・筋パワー）で全国平均・大阪市平均を上回った。女子においては、握力（筋力）立ち幅とび（筋パワー）ハンドボール投げ（巧緻性・筋パワー）で全国平均・大阪市平均を上回った。

男子は全８種目中６種目が、女子は３種目が全国平均・大阪市平均を上回った。しかし、男女とも、２０ｍシャトルラン（全身持久力）が全国平均・大阪市平均を下回った。男女とも全身持久力の種目が平均を下回っているので、今後、全身持久力を高める運動にも積極的に取り組む必要がある。

【本校の取組】

今年度は、男子は全８種目中５種目、女子は３種目で全国平均・大阪市平均をどの種目も僅かではあるが上回ることが出来ている。これは、保健体育の授業や部活動で粘り強く取り組んだ成果ではないかと思われる。ただ、今回の結果が一過性のものにならないよう、今後も粘り強く継続して取り組んで行きたい。また、課題の種目である、２０ｍシャトルラン（全身持久力）であるが、全身持久力を高めるためのトレーニングを工夫し、授業の中で継続して行うことによって、体力の向上を目指したい。

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈（cm）	反復横跳び(点)	ｼｬﾄﾙﾗﾝ(回)	50m走(秒)	立ち幅跳び(cm)	ﾊﾝﾄﾞﾎﾞｰﾙ投げ(m)	体力合計点
本校男子	31.20	28.46	47.12	53.41	78.37	8.05	198.18	22.00	44.11
本校女子	25.37	22.58	44.36	46.26	56.24	8.90	174.70	14.51	50.81

主な進学先（令和2年度卒業生：１７５名）

【公立】旭、阿倍野(5)、泉尾工(14)、市岡(9)、今宮、今宮工科、扇町総合、柴島、高津、港南造形、咲くやこの花(3)、桜宮、清水谷、水都国際、住吉、住吉商(5)、大正白稜(4)、鶴見商業、西(3)、西成、西野田工、農芸、花園、汎愛、阪南、東、布施、港(7)、都島工、八尾、夕陽丘、淀商(3)、桃谷（通信制）、今宮工科（定時制）

【私立】アナン学園、あべの翔学、上宮、英真学園、追手門大手前、大阪(3)、大阪偕星(5)、大阪学院大、大阪国際滝井、大阪産大附属（4）、大阪商大(3)、大阪電気通信大、大阪桐蔭(5)、大阪夕陽丘学園(4)、開明、関西大学、関西大学第一、関西大学北陽、金蘭会、興國(6)、好文学園、四条畷、四天王寺東、常翔学園(5)、昇陽、敦賀気比、星翔、清風、宣真、浪速、初芝立命館(3)、初芝橋本、阪南大学(4)、プール学院、北照、桃山学院、百合学院、立命館宇治

【高等専修学校】大阪府大工業高専

【専修学校等】陸上自衛隊高等工科、クラーク、天王寺学館、長尾谷、八洲学園、YMCA 学院、第一学院、ルネッサンス大阪

※進学者数が３名に満たない場合は、人数を記載しておりません。

部活動

【体育系】バスケットボール（男女）・バレーボール（女）
ソフトテニス（男女）・バドミントン（男女）・柔道（男女）
野球（男女）・陸上競技（男女）・剣道（男女）

【文科系】吹奏楽・美術・家庭科・パソコン・茶華道・合唱

防災の取り組み

土曜授業として、学年単位で、「救命救助法」、「防災講座」、「負傷者搬送法」について、ローテーションで学習しています。

また、毎年、ふれあい保育の一環で、津波想定避難訓練として、本校３年生が大浪保育園の園児を園から本校校舎４階まで手をつないで引率しています。

本校の教育の特色

部活動・生徒会活動は活発で、体育系の部活動では各大会において入賞しています。

近年、修学旅行では、民泊体験と平和学習を実施しています。今年度は、長崎方面に行きます。

２年生では、地域の商店や事業所等の協力を得て、職場体験学習を実施しています。また、職業講話も実施し職業に対する知識・理解を深め、勤労意欲を高めるようキャリア教育の推進に努めています。

学校元気アップ地域本部の協力のもと、読書活動やテスト前放課後自主学習会・本校での英検受験・緑化などに積極的に取り組んでいます。

大阪市立大正中央中学校

所 在 地　大阪市大正区小林東３丁目２３番５号
電話番号　06-6552-6565
創　　立　昭和 22(1947)年４月１日
ホームページ
http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j582211
校 長 名　田中　斉
標 準 服　有　　エレベーター　有

校長メッセージ

本校は昭和 22 年 4 月 1 日、大阪市立大正第二中学校として元大阪市立三軒家南国民学校に開設されました。昭和 24 年 5 月 1 日に校名を大正中央中学校と改称し、保護者や地域の皆様の熱いご支援、ご協力をいただきながら、22,530 名もの卒業生を送り出してきました。

平成 25 年度より、「協働的な学習」の推進を中心とした学校づくりを目指し、学びの質の向上を推進しています。挨拶・集団行動の指導や規範意識の向上により、進学・部活動において成果があがっています。ぜひ、本校に入学し、「学力」「体力」を伸ばし、「豊かな心」を身に付けてください。

学校教育目標

『人間尊重の精神を培い、知・徳・体の調和のとれた人間形成に努める。』

教育目標

役立つ人
自ら伸びゆく人
朗らかな人

努力目標

時間を守ろう
あいさつをしよう

主な学校行事

※令和３年度　年度当初計画

４月　入学式　始業式　前期生徒会選挙
　　部活動編成
５月　家庭訪問　中間テスト　新体力テスト
　　一泊移住　修学旅行
６月　職場体験　授業参観
　　避難訓練（火災）　期末テスト
　　３年チャレンジテスト
７月　救急救命講習会　懇談会
８月　学力補充
９月　体育大会
１０月　授業参観　中間テスト　後期生徒会選挙
　　避難訓練（津波）防災研修
１１月　文化祭　進路懇談　期末テスト
１２月　懇談会
１月　１・２年チャレンジテスト　茶道体験
２月　学年末テスト　進路懇談
３月　卒業証書授与式　懇談会　修了式

運営に関する計画（令和３年度目標）

【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】
1．2021 年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて、解消した割合を９５%以上にする。
2．2021 年度末の校内調査における、「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる（どちらかいえば、当てはまる）」と答える生徒の割合を９０%以上にする。
3．2021 度末の校内調査において、暴力行為を行う生徒数を前年度より減少させる。
4．2021 年度末の校内調査において、新たに不登校生になる生徒の割合を前年度より減少させる。 等
【心豊かに力強く生き抜く未来を切り拓くための学力・体力の向上】
1．2021 年度の中学校チャレンジテストにおける標準化得点を、同一の母集団で比較し、いずれの学年前年度より向上させる。(標準化得点とは、各年度の調査の本市の平均正答数が、それぞれ 100 となるよう標準化した得点のこと)
2．2021 年度の中学校チャレンジテストにおける得点が府平均の７割に満たない生徒の割合を同一の母集団で比較し、いずれの学年も１ポイント減少させる。
3．2021 年度の中学校チャレンジテストにおける得点が府平均の２割以上上回る生徒を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より１ポイント増加させる。
4．2021 年度の校内調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を、前年度より増加させる。
5．2021 年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査において、体力合計点を前年度より１ポイント以上向上させる。 等

令和元年度「全国学力・学習状況調査」の結果から

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施しておりません。

正答率	国語	数学	英語
学校	６０	５０	４５

無解答率	国語	数学	英語
学校	5.7	11.2	9.9

〈結果の概要と今後の取り組み〉

○どの教科も全国平均・大阪市平均より下回り、無回答率はどの教科も全国平均より高かった。特に国語の『話すこと・聞くこと』領域の正答率に全国平均の正答率と開きがみられることから、協動的な学習を確立させながら学習意欲の向上につなげ、『話すこと・聞くこと』の正答率を上げていく。
また、今後どの教科においても正答率向上への改善を図りたい。協働学習による主体的・対話的で深い学びの推進に基づく学校づくり・授業づくりを今後も推進していく。

○全国や府・市の平均との比較ではなく、学習指導要領の目標に照らして、ICT 機器を有効的に活用することでより多くの生徒が各教科の各観点において「十分満足できる」評価に達するような結果向上を目指す。

令和元年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果から

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施しておりません。

	握　力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(点)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ハンドボール投げ(m)	体力合計点(点)
男子	29.78	23.00	38.75	47.35	70.25	8.44	184.58	20.13	35.56
R2	29.89	25.34	39.86	43.35	74.54	8.60	188.88	20.33	38.00
女子	26.44	25.12	42.97	47.21	57.44	8.68	165.75	14.66	51.42
R2	24.70	20.27	41.67	45.51	42.51	9.30	160.86	13.45	44.45

〈結果の概要と今後の取り組み〉８種目の中で握力に関して全国大阪市の数値は大きく上回っている。残り７種目に関しては記録が伸び悩んでいるが、男女ともに「運動が大切」の項目に大切、やや大切と回答した生徒が９６％と意識はとても高い。体育の授業内容に入るまで、ランニング、補強、柔軟、倒立を基礎体力の向上を目指して取り組んできた。１０～１５分のウォーミングアップトレーニングを行っている。週３回の授業で各学年に応じた回数を設定している。普段の授業より技術習得・体力の向上につなげ運動が好きな生徒を増やしていく。令和２年度は学校独自調査をおこないました。（上記表中 R2 項目参考資料）

部活動

	部活動名	男	女	計
運動部	剣　　道	０	４	４
	女子バレーボール		１９	１９
	男子バレーボール	１０		１０
	男子バスケットボール	１８		１８
	野　　球	１８	０	１８
	水　　泳	６	０	６
	ハンドボール	１５	１０	２５
文化部	囲碁将棋	６	０	６
	家庭科	０	１６	１６
	吹奏楽	３	１２	１５
	美　　術	４	２０	２４
	茶　　道	０	１３	１３

＊来年度の部活動編成は令和４年４月に行われます。上の表にある部活動が編成されるかは現時点では未定です。

防災の取り組み

本校では、「**火災**」と「**地震･津波**」の避難訓練を実施する方向で検討しています。７月には生活委員が**救急救命講習**を受講しています。

主な進学先（令和２年度卒業生：８３名）

[公立]
阿倍野・市岡・今宮・今宮工科(5)・大阪ビジネスフロンティア・大手前・柴島・咲くやこの花・住吉大正白稜(9)・鶴見商業・西・西成・港(8)・淀商業

[私立]
藍野・追手門学院大手前・大阪暁光・大阪偕星学園大阪学芸・大阪商業大学堺・大阪成蹊女子・大阪電気通信大学・大阪桐蔭・関西福祉科学大学金襴会・好文学園女子・四条畷学園（3）・常翔学園浪速・昇陽・羽衣学園・プール学院・清明学院

[他府県]
津山東・下関国際・高朋・西大和学園

[通信制・専修学校等]
YMCA 学院・飛鳥未来（4）・大阪情報コンピュータ関西文化・高松中央・天王寺学館・東朋高等専修学校長尾谷・ルネサンス大阪

※進学者数が３名に満たない場合は、人数を記載しておりません。

本校の教育の特色

「**協働的な学習**」の確立を中心とした学校づくりを継続して推進します。特に、４人グループによる協働的な学習に取り組み、一人ひとりの学びを成立させるとともに、学ぶことが楽しいと実感できる授業づくりをしています。公開授業や研究協議など授業力向上のための研究をすすめています。

（昨年度まで大阪市の『**ICT 教育推進**』事業の拠点校）

大阪市立大正西中学校

所 在 地　大阪市大正区南恩加島 6-14-37
電話番号　06-6551-0294 ・ 06-6551-6000
創　　立　昭和 31(1956)年 4 月 1 日
ホームページ
http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j582212
校 長 名　湯浅　芳昭
標 準 服　有　　エレベーター　有

校長メッセージ

本校は、大阪市立大正中央中学校の分校として、昭和 30 年 10 月 18 日に現在の場所に鉄筋３階建て校舎が竣工し、昭和 31 年 4 月 1 日に大正区の３番目の中学校として開校しました。

「工場のひびき高らかに」「異国の船もおとずれる」と校歌の中でも歌われているように、大阪の産業の発展に大きく貢献し、海外への飛翔の地として栄える鶴町・南恩加島地域の中学校として、「西中（＝にしちゅう）」の愛称で親しまれ愛されている学校です。

これからもこの歴史と伝統を継承し、国際社会で力強く生き抜く「西中っ子」の育成を目指して、生徒の皆さんが活き活きと学校生活が送れるよう、教職員一同、日々の教育活動に取り組んでいきます。

学校教育目標

人間尊重の教育を基盤に、豊かな心と自ら学ぶ意欲を育て、「生きる力」を育む教育活動を推進する。

重点目標

◎基礎・基本の学力の定着など個に応じた指導を充実させる。
◎学習習慣・生活習慣を身につけさせる生徒指導を実施する。
◎互いの個性や違いを尊重し認め合い、自ら考え行動できる。

校　訓

○根気よく学ぶ人
○責任を重んずる人
○明るい朗らかな人

主な学校行事

※令和３年度　年度当初計画

４月　入学式　家庭訪問　部活動編成
５月　スポーツテスト　避難訓練　中間テスト　２年校外学習
６月　一泊移住　修学旅行　期末テスト
　　土曜授業(学習参観・進路説明会)
７月　プール水泳(～９月) 創立念日(７/２) 期末懇談会
８月　水泳大会
９月　課題テスト　３年チャレンジテスト
１０月　体育大会　中間テスト　３年統一テスト　文化祭
　　土曜授業(学校公開)
１１月　土曜授業(地域防災訓練)　１・２年校外学習　期末テスト
１２月　期末懇談会
１月　百人一首大会　１・２年チャレンジテスト
２月　学年末テスト　小中連携こども協議会
３月　卒業生を送る会　卒業式　学年末懇談会　修了式

運営に関する計画（令和3年度目標）

【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域)】

○年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて、解消した割合を 95%以上にする。
○校内調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる)」と答える生徒の割合を 93%以上にする。
○年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害生徒数を前年度より減少させる。
○年度末の校内調査において、新たに不登校になる生徒の割合を前年度（30 日以上欠席 11 名）より減少させる。
○年度末の校内調査において、「自分にはよいところがある」の項目で肯定的に答える生徒の割合を前年度（46%)より向上させる。
○年度末の校内調査において、「将来のこと（進路）や生き方について考えたことがある」の項目で肯定的に答える生徒の割合を前年度（84%）より向上させる。
○年度末の校内調査において、「困ったときに相談できる先生がいる」の項目で肯定的に答える生徒の割合を前年度（61%)より向上させる。

○定期的（年２回以上）の避難訓練や防災訓練を通して防災意識を毎年高め、地域とともに歩む防災・減災計画に参画する。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

○中学生チャレンジテストにおける対府平均比を、同一の母集団で比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。
○中学生チャレンジテストにおける得点が府平均の７割に満たない生徒の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より１ポイント減少させる。
○中学生チャレンジテストにおける得点が府平均を２割以上上回る生徒の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より１ポイント増加させる。
○校内調査における「学校の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的な回答する生徒の割合を、前年度（74%）より増加させる。
○全国体力・運動能力、運動習慣等調査における長座体前屈と反復横跳びを前年度の全国平均よりも男女とも超えさせる。
○年度末の校内調査において、「まじめに授業に取り組んでいる」の項目で肯定的に答える生徒の割合を前年度（88%）より向上させる。
○ＩＣＴ機器の整備と活用を推進し、授業を中心に、すべての学年や学級で生徒がＩＣＴ機器を活用した活動を行う。
○食育を推進し、年度末の校内調査において「朝食を毎日食べている」に当てはまらない生徒の割合を前年度（11%）より減少させる。
○調べ学習や読書活動など主体的な学習意欲を高めるため、図書館活用率を前年度より向上させる。

令和元年度「全国学力・学習状況調査」の結果から

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施しておりません。

正答率	国語	数学	英語
学校	62	48	49

無回答率	国語	数学	英語
学校	5.8	12.3	8.0

（結果の概要）　平均正答率は、全国平均・大阪市平均を下回った。しかし、数学において「正負の四則計算」「連立方程式の解き方」において全国平均を上回った。全教科において、無回答率は、大阪市や全国より高い。生徒質問紙の結果においては、「将来の夢や目標を持っていますか」のは、大阪市平均を上回る結果が表れている。

（本校の取組）　基礎・基本の学力の定着を図るため、授業内容の工夫や個に応じた指導方法、教材の工夫、放課後やテスト前・長期休業中の学力補充等に力を入れている。また、研究授業や相互授業参観を通して教員の指導力の向上を図るとともに、学習意欲を高めるためにＩＣＴ機器を使った授業の実践等にも取り組んでいる。

令和元年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果から

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施しておりません。

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	シャトルラン	50m 走	立ち幅跳び	ボール投げ	体力合計点
	Kg	回	cm	点	回	秒	cm	m	点
男子	30.79	25.37	42.63	49.49	81.43	8.24	194.39	22.29	40.79
女子	26.56	22.07	44.67	46.85	55.91	8.84	169.96	13.85	49.85

（結果の概要）　本校の平均値を全国と比較すると、男子は上回ったのが２項目、下回ったのが６項目、体力合計点は－0.9 点（昨年度は－0.88 点）となった。　女子は上回ったのが３項目、下回ったのが５項目、体力合計点は-0.37 点（昨年度は＋0.31 点）であった。

（本校の取組）　保健体育の授業では、班活動やペアでの練習機会を増やし、どの種目においても早い段階でゲーム形式を取り入れ、生徒同士で教え合い学び合う場面を増やしてきた。ＩＣＴ機器も活用し、生徒たちが主体的に学ぶように取り組んだ。その結果、スポーツに対する関心・意欲が格段に向上し、「保健体育の授業は楽しい」と答える生徒の割合も非常に高くなった。部活動においては、学級担任と部活動顧問との連携を密にし、生徒たちの部活動への参加を積極的に働きかけており、その結果、部活動の加入率も伸びてきている。この取り組みを継続・発展させるとともに、学年行事等で運動を楽しむ機会を増やしていくことや、運動することの大切さを啓発していくことによって、運動することの喜び・意義を感じながら体力向上に取り組んでいく生徒を育成していく。

部活動（令和３年５月現在）

	部活動名	男	女	計
運動部	ソフトテニス	23	15	38
	男子バスケットボール	22		22
	女子バスケットボール		19	19
	野　球	22	3	25
	バレーボール		18	18
文化部	吹奏楽	2	25	27
	読　書	3	10	13
	美　術	3	11	14

本校の部活動は、より高い水準の技能や記録の達成を目指し、日々努力することによって、生徒自身が大きく成長し仲間との友情も深め、充実した中学校生活を過ごせることを目的に行っています。

大阪市部活動指針「プレーヤーズファースト」に基づいて活動しています。

主な進学先（令和２年度卒業生数）

［国立］　大阪教育大学附属平野校舎

［公立］　市岡、泉尾工業(12)、今宮工科、扇町総合、大手前、工芸、咲くやこの花、水都国際、住吉商業(4)、大正白稜(10)、西、西成(3)、西野田工科、枚岡樟風、港(4)、桃谷、八尾北、淀商業

［私立］　あべの翔学、上宮(3)、追手門学院大手前、大阪産業大学附属(3)、大阪商業大学、大阪女学院、大阪成蹊女子、大阪体育大学浪商、大阪夕陽丘学園(4)、近畿大学附属、金蘭会、興國(2)、四天王寺東、樟蔭、常翔学園、城南学園、昇陽(6)、清風、浪速、羽衣学園、阪南大学、東大阪大学柏原、東大阪大学敬愛

［専修学校等］　ﾊﾞﾝﾀﾝ高等学院、大阪ﾛｲﾔﾙｸﾞﾙｰﾐﾝｸﾞ学院、東朋

※進学者数が３名に満たない場合は、人数を記載しておりません。

防災の取り組み

本校は「火災」と「地震・津波」の防災訓練を実施しています。

「火災」の防災訓練では、教室から運動場への避難訓練の後、大正消防署の指導のもと、水消火器の使用訓練を行います。

「地震・津波」の防災訓練では、例年、地域住民の方にも参加していただき、地域・学校合同で行っています。日頃より、生徒たちの防災への意識を高めるとともに、災害時に自分の命はもちろん、人の命を救える人材の育成を目指しています。

本校の教育の特色

本校では、学習面・生活指導面等の様々な課題の解決に向けて、常に生徒や保護者の意見・悩みにしっかりと耳を傾け、時には厳しく、時には優しく、生徒の心に寄り添った指導を心掛けています。

また、ベテラン教員と若手教員が、それぞれの良さを存分に発揮し、補完しながら一致団結して、教育活動を進めています。特に部活動や行事、生徒会活動等に力を入れ、生徒たちの自尊心や自己肯定感、社会性の育成を目指しています。

保護者・地域の方の力もお借りしながら、家庭・地域・学校が一体となった教育を推進し、生徒たちの健全な成長へと繋げます。

大阪市立大正北中学校

所 在 地　　大阪市大正区北村３丁目１番１号
電話番号　　０６－６５５４－６０５０
創　　立　　昭和５３年４月１日
ホームページ
http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j582213
校 長 名　　松田　光平
標 準 服　　有　　エレベーター　有

校長メッセージ

本校は、昭和５３年４月に隣接する大正中央中学校より分離独立し、大正区第４番目の中学校、大阪市立大正北中学校として創立し、開校いたしました。卒業生の数は８３７５名（令和３年３月現在）にのぼり、「明朗・活発　自主・協力　克己・敬愛」の校訓を胸に刻んで、大正北中学校の卒業生としての誇りを胸に各方面で活躍されておられます。現在、本校では、情報化や国際化が進む２１世紀を「生きる力」の育成を基本に、その柱の一つである「確かな学力」の向上を目指しております。具体的には、基礎的・基本的な学力を身につけさせる教育、行事や部活動などで子どもの良さを伸ばす実践、防災意識など道徳心・社会性を育む取り組みの他に、リーディングスキルの向上に努めております。今後も「地域に誇れる学び舎」を目指し、校区幼稚園・小学校との連携をより一層深めながら、心豊かでたくましい子どもの育成をすすめてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

学校教育目標

人権尊重の精神を基盤にし、生きる力を育み、豊かな心を育てる教育活動を推進する。

重点目標

１　自尊感情を高め、将来展望を持たせる
２　確かな学力を身につけさせる
３　集団の一員としての自覚・社会性を身につけさせる
４　規則正しい生活習慣・道徳心を身につけさせる

校　訓

『明朗・活発』
『自主・協力』
『克己・敬愛』

主な学校行事

※令和３年度　年度当初計画

４月　入学式、家庭訪問
５月　修学旅行、中間試験
６月　職場体験、一泊移住
　　期末試験
７月　土曜授業、期末懇談
８月　学校登校日
９月　土曜授業、体育大会
１０月　文化祭、中間試験
１１月　土曜授業（防災訓練）
　　期末試験、
１２月　進路懇談・期末懇談
１月　百人一首大会
　　マラソン大会
２月　校外学習、学年末試験
３月　卒業式、卒業生を送る会

運営に関する計画（令和３年度目標）

○生徒アンケートにおいて、「いじめや嫌がらせを、しない、させない、認めないようにしている」と答える生徒の割合を、どの学年も９０％以上を維持する。
○生徒アンケートにおいて、「学級で自分の役割を果たし、良い学級づくりに貢献している」と答える生徒の割合を、どの学年も８０％以上を維持する。
○校内調査における「学校の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を、前年度より増加させる。
○中学生チャレンジテストにおける得点が府平均の７割に満たない生徒の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より２ポイント減少させる。
○中学生チャレンジテストにおける得点が府平均を２割以上上回る生徒の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より２ポイント増加させる。
○保護者調査において、「子どもは、基礎的基本的な学力を身につけている」の回答で肯定的に答える保護者の割合を７０％以上にする。

令和元年度「全国学力・学習状況調査」の結果から

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施しておりません。

〇平均正答率〔%〕

	国語	数学	英語
本校	65	52	50
大阪市	70	57	54

〇本校の取組み

学習指導において、習熟度別授業等に取り組み、基礎的・基本的な学力の向上に努めている。また、学校力ＵＰコラボレーターによる放課後学習や学習補助を受け、さらに学力向上支援サポーター、特別支援教育サポーターを配置し、個に応じた指導を実施している。各教科においては、授業で小テストや単元テストを実施しながら、知識の定着を図っており、生徒が「わかった」といえる授業を行っていくよう授業研究を重ねている。

令和元年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果から

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施しておりません。

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	シャトルラン	50m 走	立ち幅跳び	ボール投げ	体力合計点
	Kg	回	cm	点	回	秒	cm	m	点
男子	30. 0	29. 2	43. 4	51. 0	84. 5	7. 79	198. 2	22. 6	44. 0
女子	25. 4	26. 3	47. 1	47. 3	57. 7	8. 71	168. 3	13. 4	52. 5

〇本校の取組み

数年前より継続的に体育の授業において、補強運動に重点を置いている。今後もこの結果を維持するため引き続き補強運動を強化しながら、さらにストレッチングやコーディネーション系のトレーニングを取り入れ、体力・運動能力の向上に努めていく。

教員は、体育的活動を通して「どのように自分自身を成長させるか」、「仲間づくりをしていくか」を生徒に考えさせながら日々の授業に取り組んでいる。また、生徒の自主的な活動を重点に置き、一人一人が持つエネルギーをいかに発揮できるかを大切にして授業を組み立てている。

部活動

《運動系》
- ラグビー（男）
- 卓球（男女）
- 硬式テニス（男）
- バレーボール（男）
- バドミントン（女）
- ソフトボール（女）
- ソフトテニス（女）
- バスケットボール（男女）
- 軟式野球部（男）

《文化系》
- 吹奏楽（男女）
- 演劇（男女）
- 美術（男女）
- 文芸（男女）

主な進学先（令和2年度卒業生：135名）

〔公立〕旭, 阿倍野, 生野, 泉尾工業(14), 市岡(6), 今宮工科, 園芸, 大塚, 大手前, かわち野(3), 北野, 久米田, 港南造形, 高津, 清水谷, 水都国際, 住吉(3), 成城, 大正白稜, 中央, 鶴見商業, 天王寺, 刀根山, 西成, 西野田工科, 農芸, ﾋﾞｼﾞﾈｽﾌﾛﾝﾃｨｱ, 三国丘, 港(5), 南, 夕陽丘, 淀商業(5), 緑風冠, りんくう翔南,

〔私立〕あべの翔学, 英真学園, 上宮, 大阪偕星学園, 大阪学院大, 大阪学芸, 大阪産業大学付属(5), 大阪商業大学堺, 大阪成蹊女子, 大阪桐蔭, 大阪夕陽丘学園(4), 大手門学院, 大手門学院大手前, 関西福祉科学大学, 近大付属, 金蘭会, 興国, 好文学園女子, 樟蔭, 常翔学園(5), 昇陽(3), 宣真, 相愛, 天理, 浪速, 阪南大, 東大阪大学柏原, プール学院, 桃山,

〔通信制・専修学校〕大阪美容, 豊翔高等学院, N 高等学校, ｽｸｰﾙｵﾌﾞﾐｭｰｼﾞｯｸ, 八須学園, ルネサンス大阪

※進学者数が３名に満たない場合は、人数を記載しておりません。

リーディングスキルを高める取り組み

毎週金曜日の６時間目を学力の時間とし、学力の向上に取り組んでいます。

すべての教科に必要な基礎力としてリーディングスキルに着目し、「語彙力アップ徹底学習ドリル１１００」を活用した取り組みや新聞社が発行しているＮＩＥワークシートを活用した取り組み、リーディングスキルテストを受検するなど、全校でリーディングスキルを高める取り組みを行っています。

本校の教育の特色

美しく落ち着いた環境の中で、生徒たちは安心して学習に取り組んでいます。毎日、授業が終わると、多くの生徒が部活動に積極的に取り組みます。また、普段から気持ちのよいあいさつが行き交い、とても活気にあふれた学校です。

管理作業員さんも生徒たちが気持ち良く過ごせるように、校内環境の整備や学校の周囲の落ち葉やごみを集めて回って下さっています。

新小学生用

〒551-8501
大阪市大正区
千島２丁目７番９５号
大正区役所保健福祉課
電　話 06-4394-9980
ＦＡＸ 06-6554-7153

１０月２９日（金）提出締切

必ず全員提出してください。

記 入 例

学校選択制希望調査票

・必要事項を記入の上、期限内に同封の返信用封筒により、区役所まで郵送またはご持参ください。
・通学区域の学校を希望する場合を含め、全員、学校選択制希望調査票をご提出ください。
・選択可能校の希望者の数がその学校の受入人数を超えた場合は、抽選となります。
・学校選択制においては、異なる通学区域へ転居した場合等を除き、希望確定後の変更や辞退、入学後の転校は認められません。

希望調査番号	1234-56-7890		
就学予定者氏名	□□　□□	生年月日	平成△△年△△月△△日
保護者氏名	○○　○○		
住所	大阪市大正区○○△丁目△番△△号		
選択基準の学校	○○小学校	連絡先（自宅）	△△　－　△△△△　－　△△△△
		連絡先（日中帯）	△△△　－　△△△△　－　△△△△

日中連絡の取れる電話番号を必ず記入してください。

◆学校選択制希望

ご希望により以下の該当する数字に○をつけ、２を選ぶ場合は希望する学校名をご記

1　通学区域の学校への就学を希望する。
2　１以外の選択可能な学校への就学を希望し、希望する学校（選択校）は下記のと
　抽選となった時に優先されるべき事由（記入要領を参照）がある場合は、下記に

優先事由に該当する場合は、「きょうだい関係」もしくは「通学距離」と記入してください。要件について詳しくは１ページをご覧ください。

第１希望校学校名	○○○○小学校	優先事由	
第２希望校学校名	□□□□小学校	優先事由	
＊＊＊＊＊＊＊＊	＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊	＊＊＊＊＊＊	＊＊＊＊

「２」を選択した方は、大正区内の小学校もしくは、１６ページ記載の小中一貫校より、希望する学校名を記入してください。
※小中一貫校を希望される方は、必ず第１希望校学校名欄へ記入してください。

（２を選ばれた方のうち該当する場合のみご回答ください）

上記の、優先事由で「きょうだい関係」と記入された方は、ご記入ください。

きょうだい関係	年　組	年　月　日生

◆確認事項

・新１年生同士（双子等）で同一の学校に就学を希望される場合は、その方の氏名をご記入ください。

双子等の氏名	

・特別支援学級への就学を希望される方は、いずれかの数字に○をつけてください。
　1　希望する小学校に就学相談をしており、特別支援学級への就学を希望する
　2　希望する小学校に就学相談をしていないが、特別支援学級への就学を希望
　　※　２に○をつけた方は、至急に就学相談をしてください。

特別支援学級への就学を希望される方のみ、「１」もしくは「２」に○をしてください。

・下記の学校へ就学する予定（希望）のある方は、該当する数字に○をつけてください。
　1　現在、支援学校への就学を相談中（相談予定）である。
　2　私立もしくは国立小学校を受験する予定がある。

支援学校への就学、あるいは、私立・国立小学校を受験する予定のある方は、「１」もしくは「２」に○をしてください。

新中学生用

〒551-8501
大阪市大正区
千島２丁目７番９５号
大正区役所保健福祉課
電　話 06-4394-9980
ＦＡＸ 06-6554-7153

１０月２９日（金）提出締切

必ず全員提出してください。

記 入 例

学校選択制希望調査票

・必要事項を記入の上、期限内に同封の返信用封筒により、区役所まで郵送またはご持参ください。
・通学区域の学校を希望する場合を含め、全員、学校選択制希望調査票をご提出ください。
・選択可能校の希望者の数がその学校の受入人数を超えた場合は、抽選となります。
・学校選択制においては、異なる通学区域へ転居した場合等を除き、希望確定後の変更や辞退、入学後の転校は認められません。

希望調査番号	1234-56-7890		
児童氏名	□□　□□	生年月日	平成△△年△△月△△日
保護者氏名	○○　○○		
住所	大阪市大正区○○△丁目△番△△号		
選択基準の学校	○○中学校	連絡先（自宅）	△△　－　△△△△　－　△△△△
		連絡先（日中帯）	△△△　－　△△△△　－　△△△△

日中連絡の取れる電話番号を必ず記入してください。

◆学校選択制希望

ご希望により以下の該当する数字に○をつけ、３を選ぶ場合は希望する学校名をご記入ください。

1　通学区域の学校への就学を希望する。　2　引き続き小中一貫校への就

3　1、2 以外の選択可能な学校への就学を希望し、希望する学校（選択校）は下

抽選となった時に優先されるべき事由（記入要領を参照）がある場合は、下

優先事由に該当する場合は、「きょうだい関係」・「通学距離」・「進学中学校」の該当する事項を記入してください。
要件について詳しくは１ページをご覧ください。

第１希望校学校名	○○○○中学校	優先事由	
第２希望校学校名	□□□□中学校	優先事由	
＊＊＊＊＊＊＊＊	＊＊＊＊＊＊＊＊＊	＊＊＊＊＊＊	＊＊＊＊

「３」を選択した方は、大正区内の中学校もしくは、１６ページ記載の小中一貫校より、希望する学校名を記入してください。
※小中一貫校を希望される方は、必ず第１希望校学校名欄へ記入してください。

（3 を選ばれた方のうち該当する場合のみご回答ください）

きょうだい関係	年　組	年　月　日生

上記の、優先事由で「きょうだい関係」と記入された方は、ご記入ください。

◆確認事項

・新１年生同士（双子等）で同一の学校に就学を希望される場合は、その方の氏名をご記入ください。

双子等の氏名	

・特別支援学級への就学を希望される方は、いずれかの数字に○をつけてください。
　1　希望する中学校に就学相談をしており、特別支援学級への就学を希望する。
　2　希望する中学校に就学相談をしていないが、特別支援学級への就学を希望す
　　※　2 に○をつけた方は、至急に就学相談をしてください。

特別支援学級への就学を希望される方のみ、「１」もしくは「２」に○をしてください。

・下記の学校へ就学する予定（希望）のある方は、該当する数字に○をつけてください。
　1　現在、支援学校への就学を相談中（相談予定）である。
　2　私立・国立中学校並びに咲くやこの花中学校及び水都国際中学校等

支援学校への就学、あるいは、私立・国立中学校、咲くやこの花中学校及び水都国際中学校等を受験する予定のある方は、「１」もしくは「２」に○をしてください。

— メ モ —

入校許可証

本冊子は学校公開・学校説明会の際の「入校許可証」としますので、必ずご持参ください。

※学校公開・学校説明会について詳しくは P12 をご覧ください。

令和４年度 新入学児童・生徒用

大阪市大正区 学校案内

大正区役所保健福祉課（こども・教育グループ）
電　話：06-4394-9980
メール：th0010@city.osaka.lg.jp